

# 資料編

## 【子どもの成長過程に応じた居場所づくり】

対象	項目	取組の内容
○すべての子ども	○児童館	○児童館の機能・役割の強化 ○今ある児童館の存置（25館） ○新たな児童館整備検討（7館） ○中・高校生機能優先館の整備（7地域に各1館）
○小学生	○放課後等居場所事業	○全区立小学校での段階的实施（40校） ○運営内容の充実（諸室の利用拡大・おやつ提供など）
	○放課後子ども教室	○地域の実情に応じた事業実施
	○校庭開放 (遊びと憩いの場事業)	○新規放課後等居場所事業実施校での校庭開放の継続実施 ○校庭開放未実施校での実施方法の検討
	○学童クラブ	○小学校内又は小学校近接地への整備検討 ○放課後等居場所事業の全校実施等に伴う利用対象の見直し（原則として、1～3年生及び障害等のある児童） ○大規模学童クラブでの育成環境の向上
	○小学生の朝の居場所	○学校始業前の朝の居場所についての検討
	○子ども・子育て プラザ	○小学生タイムの使用日時の拡充（7所）
○中・高校生	○ゆう杉並	○中・高校生が主体的に参画できる事業の充実 ○中・高校生機能優先児童館への支援
	○児童館	○今ある児童館の存置（25館） ○新たな児童館整備検討（7館） ○中・高校生機能優先館の整備（7地域に1館）
	○新たな居場所	○コミュニティふらっと高円寺南に中・高校生優先利用スペースを整備
	○中学校部活動	○部活動指導員等の配置 ○拠点校方式の合同部活動の実施 ○地域クラブ活動の推進
○乳幼児	○子ども・子育て プラザ	○イベント・講座等の充実 ○子育て支援サービスにつなぐ利用者支援事業の充実
	○ゆうキッズ事業	○今ある児童館の存置（25館） ○新たな児童館整備検討（7館） ○ゆうキッズ事業の継続
	○つどいの広場	○運営支援の継続（3か所）

### 【公園等の一般区民施設を活用した子どもの居場所の充実】

対象	取組の内容
○公園	○旧杉並第八小学校跡地への屋内球戯場の整備 ○新たな球戯場の設置に向けた検討 ○公園の利用ルールの見直し ○子どもプレーパーク事業の拡充 (通年開催とする公園2カ所→3カ所)
○図書館	○自習スペースの拡充 ○多目的ホールを活用した子ども向け無料開放の実施 ○乳幼児向けプログラムの充実
○集会施設	○共用スペースでの自習環境の充実 ○集会施設の空き室を活用した子ども向け無料開放の試行実施
○スポーツ施設	○体育館の子ども向け「一般使用」枠の拡充 ○体育館の会議室等の無料開放の実施

### 【個別のニーズに応じた居場所づくり】

対象	取組の内容
○障害のある子どもを対象とした居場所	○放課後等デイサービスの充実 ○障害児の中学生以降の居場所の整備
○不登校の状態にある子どもを対象とした居場所	○さざんかステップアップ教室の継続実施 ○バーチャル・ラーニング・プラットフォームを活用したオンラインの居場所の充実 ○区立小・中学校での校内別室指導支援事業の継続実施 ○学びの多様な学校の設置に向けた検討
○生活困窮世帯の子どもを対象とした居場所	○子どもの学習支援・居場所事業の拡充に向けた検討
○外国籍や外国につながる子どもを対象とした居場所	○多文化キッズサロンの整備 ○子ども日本語教室の充実に向けた検討
○要保護・要支援児童を対象とした居場所	○子どもイブニングステイ事業の実施

### 【多様な担い手による子どもの居場所づくり】

取組の内容
○公民連携プラットフォームを活用した取組の推進 ○子ども食堂への支援の検討 ○児童館を活用した多様な担い手による居場所づくりへの支援

## 【調査概要】

## 1 調査の目的

杉並区在住の子ども及び子育て家庭の保護者に対してアンケート調査を行い、どのような居場所を求めているか等の意識を調査することにより、「(仮称)杉並区子どもの居場所づくり基本方針」の策定に係る検討のための基礎資料とする。

## 2 調査の対象

## (1) 調査対象者

杉並区在住の以下①～③の者

- ① 乳幼児（0歳～6歳の就学前の子ども）
- ② 小学生（小学校1年生～6年生の子ども）及びその保護者
- ③ 中学生・高校生世代（中学校1年生～3年生及び高校生世代の子ども）

## (2) 抽出方法及び抽出件数（調査対象者数）

子どもの年齢ごとに住民基本台帳から下表のとおり無作為抽出

区分		抽出件数
乳幼児	0～1歳	500
	1～2歳	500
	2～3歳	500
	3～4歳	500
	4～5歳	500
	5～6歳	500
小学生	6～7歳	500
	7～8歳	500
	8～9歳	500
	9～10歳	500
	10～11歳	500
	11～12歳	500
中学生	12～13歳	500
	13～14歳	500
	14～15歳	500
高校生世代	15～16歳	500
	16～17歳	500
	17～18歳	500
合計		9,000

抽出日：令和5年（2023年）12月1日

## 3 調査方法

- (1) 配布 郵送配布
- (2) 回収 郵送またはインターネットによる回収
- (3) 調査票の分類
  - ①乳幼児対象
  - ②小学生対象
  - ③中学生・高校生世代対象

## 4 調査期間

令和6年（2024年）2月9日～2月29日

## 5 回収数

区分	回収数	回収率
乳幼児対象	1,404	46.8%
小学生対象	1,212	40.4%
中学生・高校生世代対象	982	32.7%

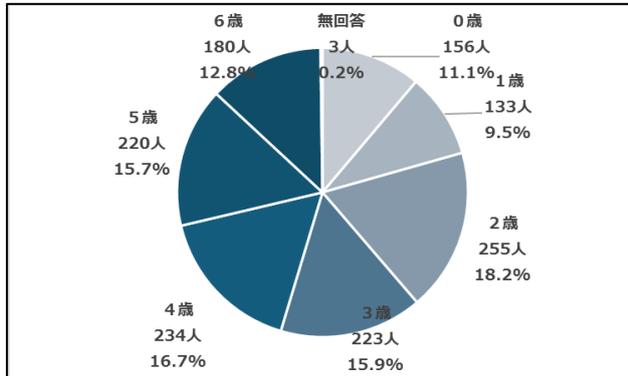
## 【集計結果】

### 乳幼児対象

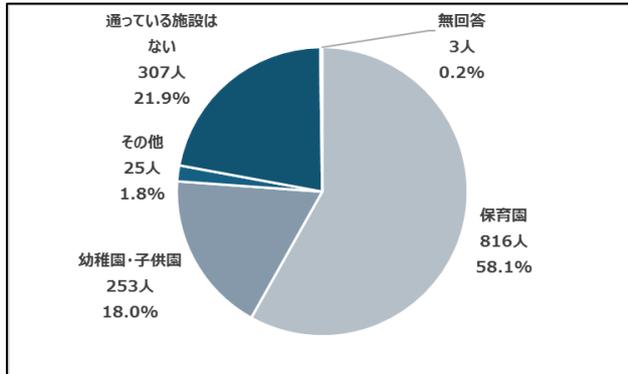
問1 このアンケートの封筒の宛名のお子さんが住んでいる地域を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

阿佐谷北	阿佐谷南	天沼	井草	和泉	今川	
47人	29人	31人	33人	45人	24人	
梅里	永福	大宮	荻窪	上井草	上荻	
11人	43人	6人	71人	49人	31人	
上高井戸	久我山	高円寺北	高円寺南	清水	下井草	
22人	36人	21人	72人	26人	43人	
下高井戸	松庵	善福寺	高井戸西	高井戸東	成田西	
29人	30人	22人	15人	47人	24人	
成田東	西荻北	西荻南	浜田山	方南	堀ノ内	
38人	35人	16人	39人	29人	44人	
本天沼	松ノ木	南荻窪	宮前	桃井	和田	無回答
31人	7人	36人	47人	31人	51人	193人

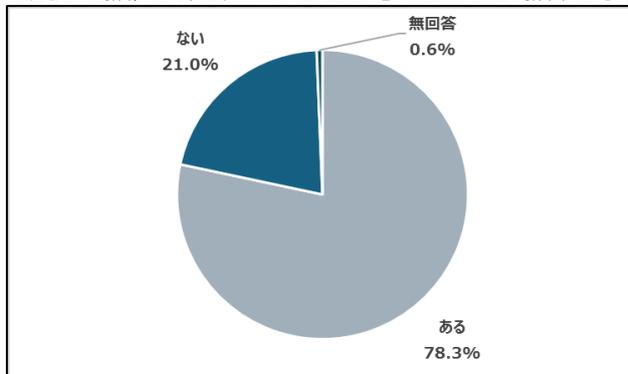
問2 このアンケートの封筒の宛名のお子さんの年齢(令和6年(2024年)2月1日現在の年齢)を教えてください。(あてはまる番号1つに○)



問3 このアンケートの封筒の宛名のお子さんが現在通っている場所・施設をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

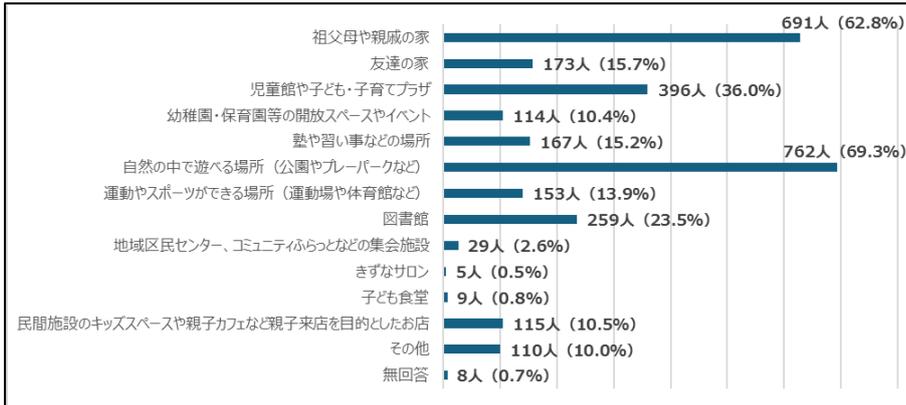


問4 このアンケートの封筒の宛名のお子さんは、ご家庭(普段寝起きをしている場所)や保育園・幼稚園等(お子さんが通っている施設・場所)以外に、「ここに居たい」と感じる居場所や好きな場所がありますか。(あてはまる番号1つに○)



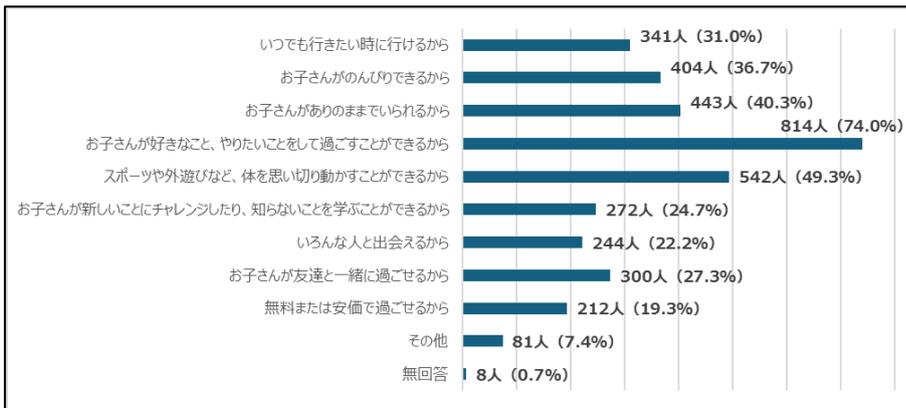
問4で「1. ある」と答えた方に伺います。

問5 そこはどのような場所ですか。(〇はいくつでも)



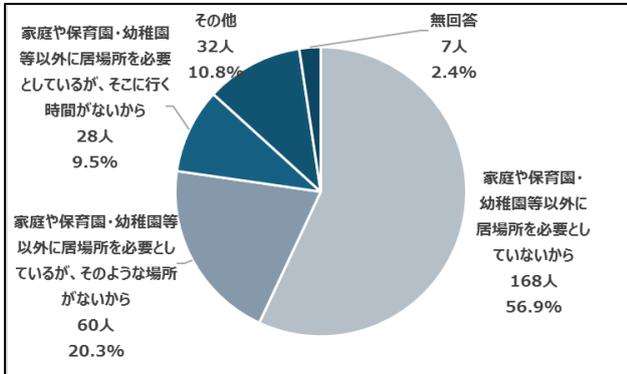
問4で「1. ある」と答えた方に伺います。

問6 なぜ問5でお答えいただいた場所が「ここに居たい」と感じる居場所や好きな場所だと思いますか。(〇はいくつでも)



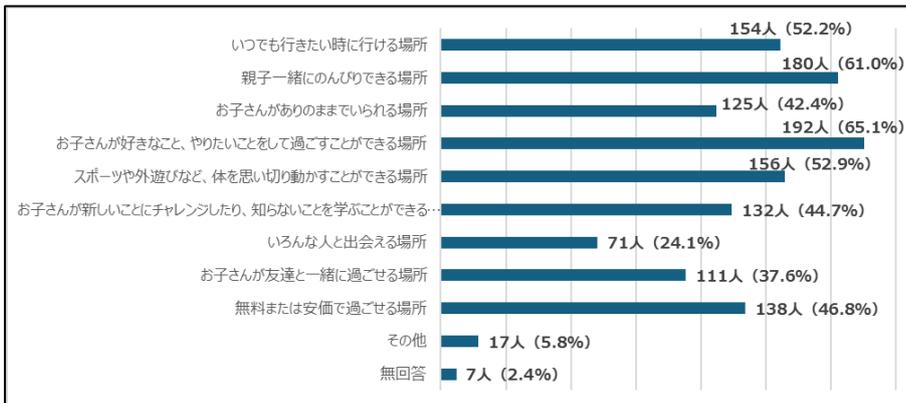
問4で「2. ない」と答えた方に伺います。

問7 「ここに居たい」と感じる居場所や好きな場所がないと答えた理由を教えてください。(あてはまる番号1つに〇)



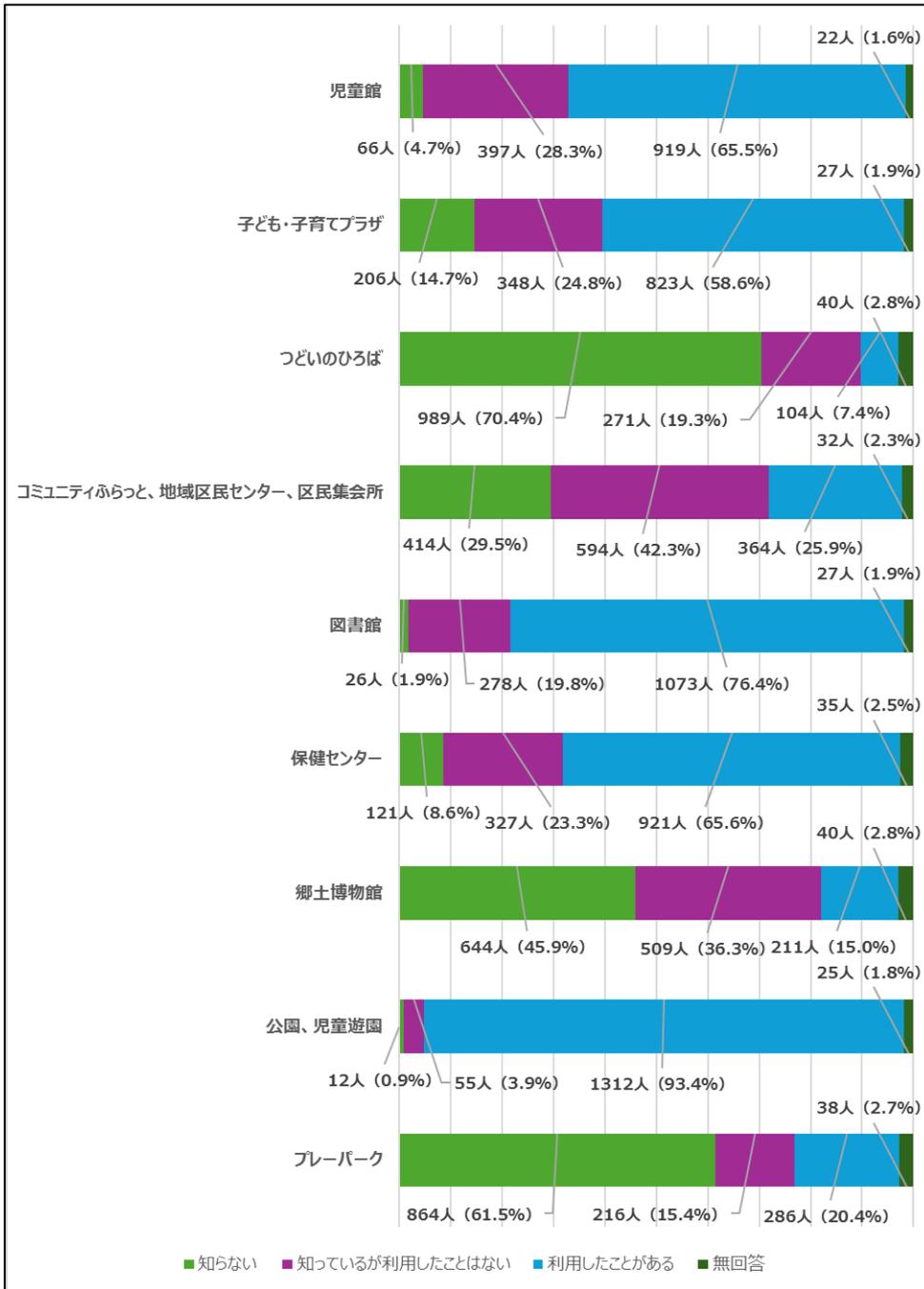
問4で「2. ない」と答えた方に伺います。

問8 どのような場所であれば、「ここに居たい」と感じる居場所や好きな場所になると思いますか。(〇はいくつでも)



以下は、全員の方への質問です。

問9 杉並区には、下記のような施設や場所、事業があります。あなたは、これらの施設や居場所を「知っていますか」あるいは「利用したことはありますか」。(下表のあてはまる番号1つに○)



※問9で「2.知っているが利用したことはない」「3. 利用したことがある」と答えた施設・場所毎に伺います。

問10 「知っている」あるいは、「利用したことがある」施設・場所について、「ここがもう少しこうなったらいいな」「ここを直してほしいな」と思うことがあれば、どのようなことでも結構ですので具体的に教えてください。

【主な回答（抜粋）】

児童館

- ✚ 施設が古く、新しくしてほしい。
- ✚ 古いおもちゃが多く、おもちゃを新しくしてほしい。
- ✚ スロープやエレベーターを設置してほしい。
- ✚ 乳幼児室をもっと広げてほしい。
- ✚ 乳幼児が遊べるスペースや時間、遊具を増やしてほしい。
- ✚ 午後の時間や土日のプログラムを増やしてほしい。
- ✚ 日曜日や祝日も開館してほしい。
- ✚ きょうだい（未就学児と小学生）が同じ場所で一緒に遊べたり、食事ができるようにしてほしい。
- ✚ 駅の近くに作ってほしい。
- ✚ 区のホームページなどにもっと雰囲気の分かるような写真が載っていると初めて連れて行くときにハードル

が下がる気がする。

#### 子ども・子育てプラザ

- 体験学習が出来るイベントや土日のイベント・プログラムを増やしてほしい。
- とても良い施設なので、自宅の近くにほしい。
- 駅近など行きやすい場所にできてほしい。
- おもちゃの種類や数を増やしてほしい。
- もうちょっと4・5歳くらいのおもちゃもほしい。
- 身体をもっと動かして遊べる、大型の遊具がほしい。
- 混雑具合などがリアルタイムでウェブなどで確認できると良い。
- 訪問する前に下調べをするので、施設内の写真を詳しくウェブにあげてほしい。
- 何をしているのか、どこにあるのかがよく分からないので、認知拡大に尽力してほしい。
- カフェを併設してほしい。

#### つどいのひろば

- 杉並区からの情報だと内容が全然わからない。一見だと行きづらい。もう少しどのような施設かわかるようにしてほしい。
- 徒歩圏内であれば利用すると思う。

#### コミュニティふらっと、地域区民センター、区民集会所

- 利用方法がわからない。何やっているのかわからない。
- 子ども向けのイベントを充実してほしい。(ネットに上げてほしい、利用・参加ルールも不明瞭でわからない。)
- 飲食スペースを充実してほしい。(キッズメニュー、お弁当持参で家族で食べれるスペース)
- お年寄りが利用する場所のイメージがある。もっと子供に使い勝手の良い場所にしてほしい。(キッズスペース、おむつ替えスペース、飲食可のスペース、保育園・幼稚園への周知の拡大)

#### 図書館

- 子どものコーナーを区切って1階にほしい。静かにしなくても本が楽しめる空間がほしい。
- ベビーカーで行けない、置き場がない。
- 靴を脱いで過ごせるスペース、クッション、子ども用の学習スペース、イスがほしい。
- 恐竜が欲しい、電車がほしい、(子ども向け)洋書がほしい。マンガがほしい。
- 赤ちゃんイベント、幼児向けのイベントは、平日の午後も、土日もやってほしい。
- 職員さんも子どもに対応できるような(話しかけやすい)雰囲気してほしい。
- 子ども一人でも本が探せる、一日過ごせるようにしてほしい。
- 子どもが行きたい!と思う仕掛け、本屋さんより図書館がいいと子どもが思えるようにしてほしい。

#### 保健センター

- ベビーカーに乗ったまま利用できるようにしてほしい。
- 所管の保健センターが遠い。交通の便が悪く、もっとアクセスが良い場所にしてほしい。
- 施設が古く、エレベーターが無い。新しくしてほしい。

#### 郷土博物館

- もっと子ども向けイベントを増やしてほしい。
- 授乳室やキッズルームを設置してほしい。
- 小さな子どもが楽しめるところなのかわからないので、そのあたりを広報してほしい。

#### 公園、児童遊園

- トイレをきれいにしてほしい。
- 新しい遊具を設置してほしい、遊具を充実してほしい。
- ボール遊びができるようにしてほしい。
- おむつ替え、授乳スペースがほしい。
- 芝生(人工芝)がある公園を増やしてほしい。
- ベンチやテーブルを設置(増やして)ほしい。
- 屋根のある休憩スペースがほしい。
- カフェの併設、キッチンカーを誘致してほしい。
- 乳幼児と小学生が遊ぶスペース/エリアを区分けしてほしい。もっと広い公園がほしい。
- アスレチックなどを設置してほしい。
- 自転車練習ができる公園がほしい。

#### プレーパーク

- もう少し小さい子どもも楽しめるものを増やしてほしい。
- 常に遊べるプレーパークを作ってほしい。(常設してほしい)
- 場所、頻度を増やしてほしい。

問11 今の杉並区にはないけれども、このアンケートの封筒の宛名のお子さんにとって「杉並区にあるといいな」と思う場所を教えてください。

#### 【主な回答(抜粋)】

- 子連れでも安心して1日過ごせるような大型ショッピングモール(ベビーカーでも利用しやすい、おむつ替

- えや授乳の場所、子どもの遊び場も充実している)
- ✚ 赤ちゃんを連れて気軽に利用できるカフェ（おむつ替えや授乳ができたり、赤ちゃんを寝かせるスペースや遊べるスペースがあったりする。公園や図書館に併設されていると良い。）
- ✚ （新宿御苑や昭和記念公園のような）大きな公園
- ✚ 芝生がある公園、自然が多い公園、水遊びができる公園、赤ちゃんを連れていても安心して利用できる公園、アスレチックがある公園、動物と触れ合える公園、遊具が充実している公園、カフェがある公園、ボール遊びができる公園 プレーパーク など
- ✚ 大型の室内アスレチック施設
- ✚ 1才2才児も安全に利用できるプール
- ✚ ウォータースライダーや流れるプールがある大型プール
- ✚ 子どもが楽しめる美術館や博物館、科学館
- ✚ 室内で遊べる大型遊具施設、室内遊園地
- ✚ 駅から近い室内テーマパーク(遊び場)
- ✚ キャンプ場
- ✚ 子ども専用の映画館
- ✚ 動物と触れ合える場所、動物園、水族館
- ✚ 遊園地、プラネタリウム
- ✚ 無料託児所
- ✚ 土日祝でも使える一時保育施設
- ✚ 就労していなくても預けることができる施設
- ✚ 産後ケアリフレッシュ施設（ホテル）
- ✚ 車イスのまま遊べる遊具があるなど、インクルーシブな公園
- ✚ 職業体験ができる場所

問 12 区では、杉並区における子どもの居場所づくりの指針となる「(仮称)杉並区子どもの居場所づくり基本方針」を策定することとしておりますが、「子どもの居場所づくり」に関してご意見がありましたらお聞かせください。

【主な回答（抜粋）】

- ✚ 0才の場合、「子どもの居場所づくり⇨ママパパの居場所づくり」になると思う。世代を限らず、地域住民がオープンに集まれる場所が増えたら良い。
- ✚ 身近で誰もが支え合って、声を掛け合って過ごせるところがほしい。
- ✚ 上のお子さんがある世代やさらに上での世代の人ともつながり、ざっくばらんにいろんな話や体験ができるような場所があるとよい。
- ✚ 全ての子ども（健康面・発達面に心配のある子ども）に配慮した政策を望んでいます。
- ✚ 子どもの居場所づくりには第三の場所も必要ですが、基本としては親子のコミュニケーションが重要だと感じています。乳幼児期に親の考え方が変われば思春期までも対応しやすくなる気がしていますし、育児が楽しくて2人目3人目も出産しようと考えやすくなります。
- ✚ 障害のある子も過ごしやすい、施設や遊び場を作ってほしい。
- ✚ 発達特性のある子も利用しやすい施設が増えるとありがたい。
- ✚ 子どもは色々なタイプがいて発達の速度もそれぞれ違うと思いますが、どんなタイプでも受け入れられる様な施設があると良い。
- ✚ 家以外で伸び伸びと遊べる、親が安心できる場所が増えたらうれしい。
- ✚ 子どもだけではなく、親や家族をはじめとした周りの人も含めて良いところだなあと思える場所作りを目指してほしい。
- ✚ 自分も杉並で学童クラブ、児童館を利用していた身として、そこに施設があるだけで、いつでも利用していいんだという安心感があった。それを、今の子どもにも感じながら居場所をつくってほしいと思う。
- ✚ 学校の校庭を放課後開放して、子どもたちが自由に遊べる時間と場所を確保してあげてほしい。
- ✚ 活発な子と、おとなしい子、運動が得意な子、音楽が得意な子、絵を描くことに興味がある子、いろいろな子がいると思うが、それぞれの個性にあった居心地の良い場所やイベントが杉並区に沢山あるといい。
- ✚ 子どものためにもお母さんのケアが必要。産後すぐはケアが手厚いですが、6ヶ月以降夜泣き等で疲れが出始める時期にケアをしてほしい。子どものためにもお母さんが心身共に元気が大切。
- ✚ どんな立場の子どももみんなが楽しく過ごせる場所が、安心して遊びに行かせられる地域でいてほしい。
- ✚ 連日のように虐待などの悲しいニュースを見ることが増えてきているので、そのような子たちが救われる居場所をたくさん作ってほしい。
- ✚ 児童館などフリーな場が苦手な人も多いと聞くので何か良いアイデアはないかと考えます。
- ✚ 子どもたちにとって何が最善なのか、遊びを確保できる街を望みます。
- ✚ 子どもが集まるような明るい公園が近くにほしい。
- ✚ 親も子どももくつろげる施設（子どもが安全にあそべて、親もゆっくりできるような場所）があると良い。
- ✚ 障害のある子の放課後過ごせる場所として放デイがありますが、足りていないと思う。
- ✚ 子どもたちが受けられる教育や習い事など、多様な機会をどんな環境でも選択しやすい公的サービスがあると子どもたちの世界が広がるように思う。

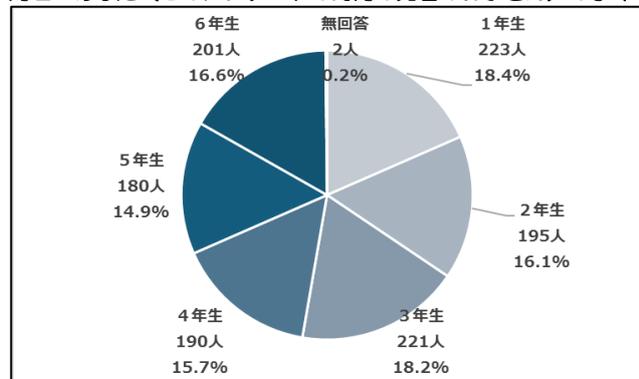
- ✚ 学校や塾とは違って、頑張らなくてもいい場所、ホッと気持ちを緩められる場所があるといいなと思います。核家族が増え、親や学校の先生以外の大人とかかわることがない子どもも多いと思いますが、家族以外の第三者から褒められたり叱られたり、なんでもないことを話せる環境は子どもたちにとって大きい。
- ✚ 共働き家庭も多く、学童も低学年まで、習い事などで友だちと予定も合わない、など。特に小学校3・4年生頃より上の子どもたちの居場所がないと思います。
- ✚ 公園などで遊んでいて、ケガをした時に手当をしてくれる場所。子どもが気軽に悩みを相談できる場所（親がいなくても）。
- ✚ 居場所づくりが広がっているのは嬉しい。スペースが学校内の、特に室内は極限られた部屋であるため、今後利用が増えていった場合手狭になることを念頭に置いて活動場所を広げてほしい。
- ✚ （放課後等居場所事業は）全てではないので杉並区全体であると助かります。
- ✚ 子ども居場所=安心できる場所であってほしいので、そういった施設を作る時には、そこで働く人の適性も重要になってくると思う。
- ✚ 「居場所」というと小学校などに行きづらかったり、家に居づらかったりする子どもがフォーカスされがちですが、親が働いていて子どもが体調不良になり、一時的に預かることができる場所も「居場所」だと思う。
- ✚ 子供の年齢にも寄るが、ある程度近所ないと日常的には使えないのである程度数が必要だと思う。行政だけでなく民間、個人などの居場所づくりをする側へのサポートが手厚くなると良い。
- ✚ 「子ども」といっても、月齢、年齢ごとに「居場所」に求められるものが違うと思うので、乳児・幼児・児童・生徒…と、エリア分けがされていると利用しやすい。
- ✚ 気軽に話を聞いてくれて、プライバシーが保護されているところがあるとよい。身近な人には相談できないが、他人になら言える、話せるということもあり、話すだけでスッキリしたりすることもあると思うので、「解決する」というより「聞く」という場所があると良い。
- ✚ 学童を増やしてほしい。放課後等居場所事業でその分がカバーされるのだとは思いますが、人数制限がない中で大人の目が行き届くのか不安がある。

### 小学生対象

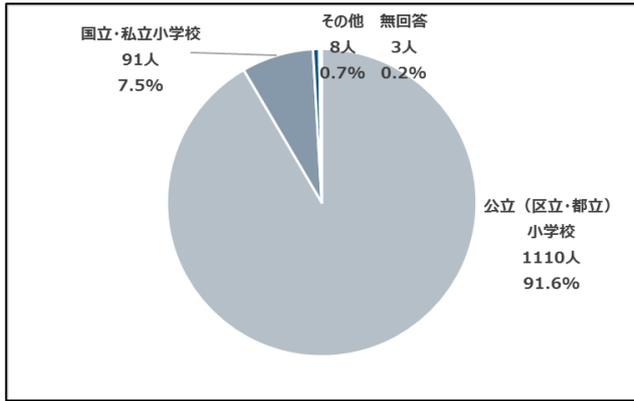
問1 あなた（このアンケートの封筒の宛名のお子さん）の住んでいる地域を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

阿佐谷北	阿佐谷南	天沼	井草	和泉	今川	
35人	24人	35人	38人	52人	26人	
梅里	永福	大宮	荻窪	上井草	上荻	
14人	16人	5人	62人	37人	28人	
上高井戸	久我山	高円寺北	高円寺南	清水	下井草	
13人	38人	22人	33人	22人	38人	
下高井戸	松庵	善福寺	高井戸西	高井戸東	成田西	
31人	14人	33人	21人	58人	20人	
成田東	西荻北	西荻南	浜田山	方南	堀ノ内	
38人	32人	20人	37人	31人	25人	
本天沼	松ノ木	南荻窪	宮前	桃井	和田	無回答
23人	15人	26人	47人	27人	39人	117人

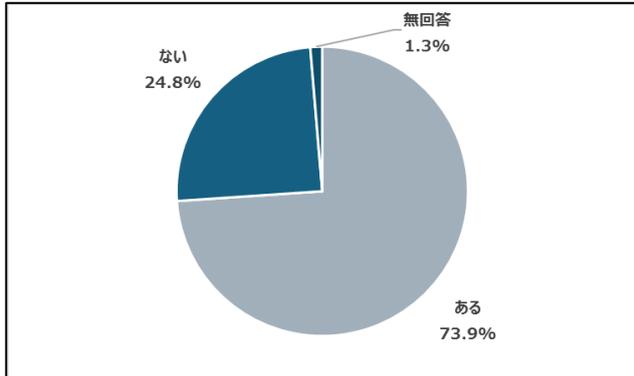
問2 あなた（このアンケートの封筒の宛名のお子さん）の学年を教えてください。（あてはまる番号1つに○）



問3 あなた（このアンケートの封筒の宛名のお子さん）が通っている学校を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

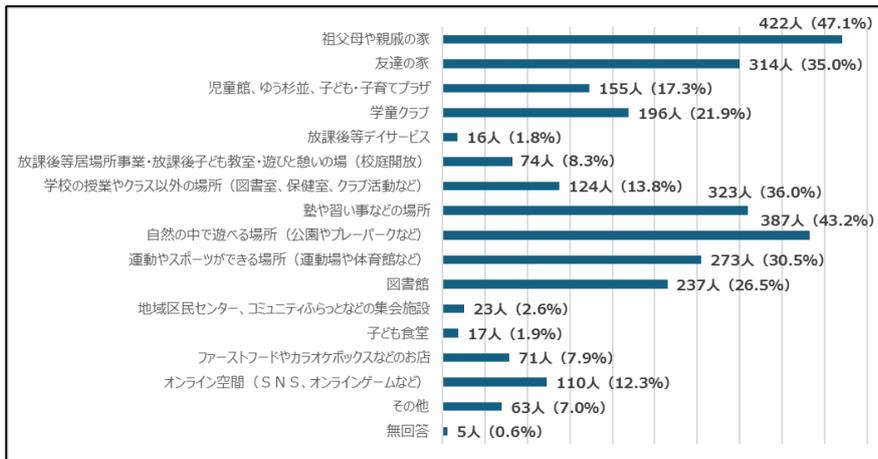


問4 あなた（このアンケートの封筒の宛名のお子さん）は、家（普段寝起きをしている場所）や学校（授業やクラス）以外に、「ここに居たい」と感じる居場所や好きな場所がありますか。（あてはまる番号1つに○）



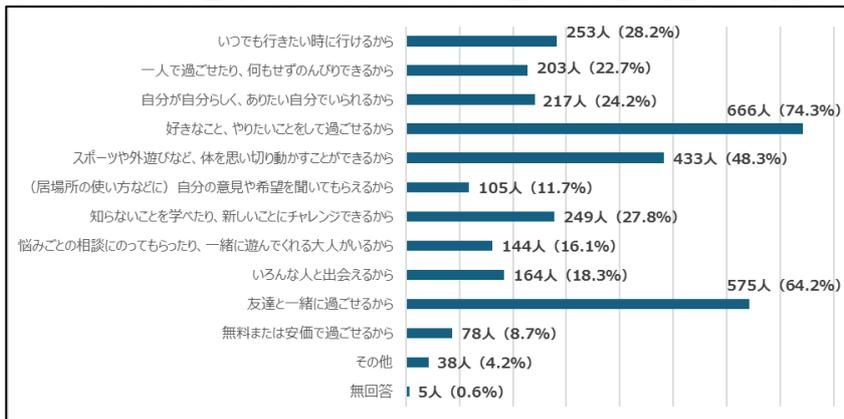
問4で「1. ある」と答えた方に伺います。

問5 そこはどのような場所ですか。（○はいくつでも）



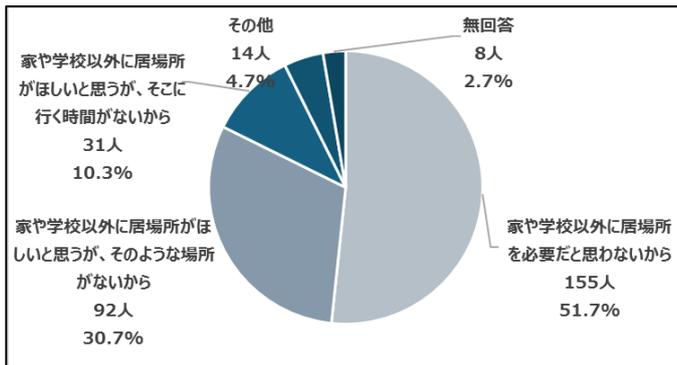
問4で「1. ある」と答えた方に伺います。

問6 なぜ問5でお答えいただいた場所が「ここに居たい」と感じる居場所や好きな場所だと思いますか。（○はいくつでも）



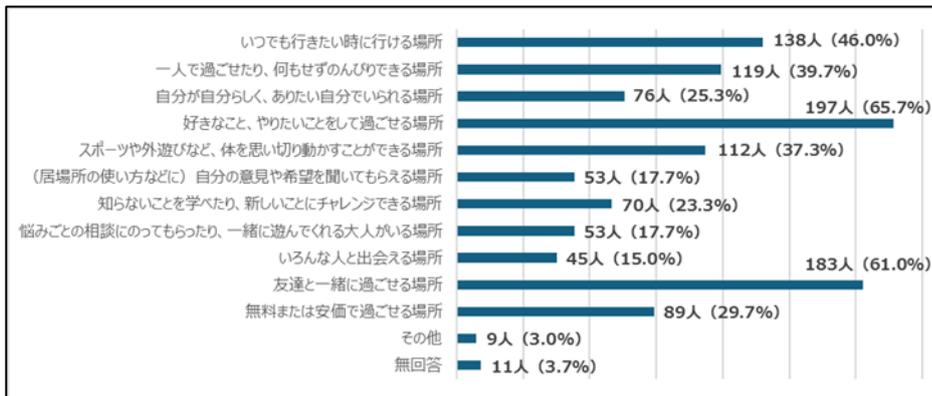
問4で「2. ない」と答えた方に伺います。

問7 「ここに居たい」と感じる居場所や好きな場所がないと答えた理由を教えてください。(あてはまる番号1つに○)



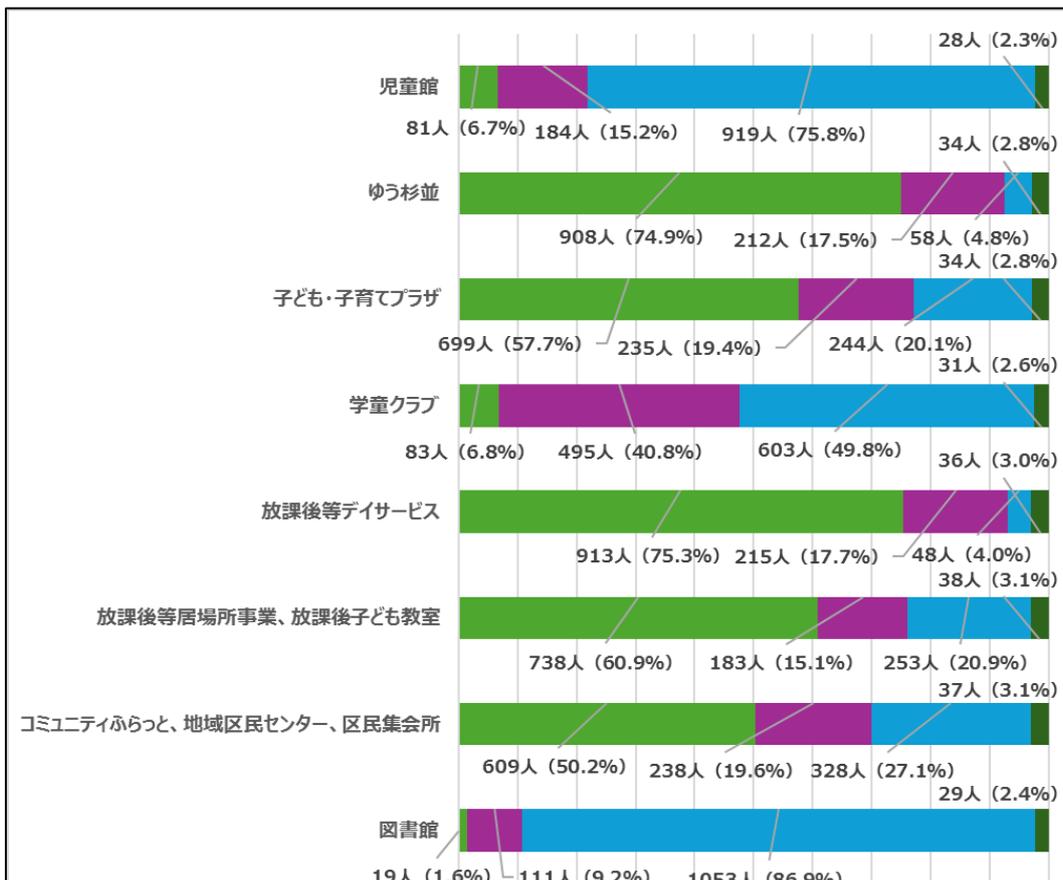
問4で「2. ない」と答えた方に伺います。

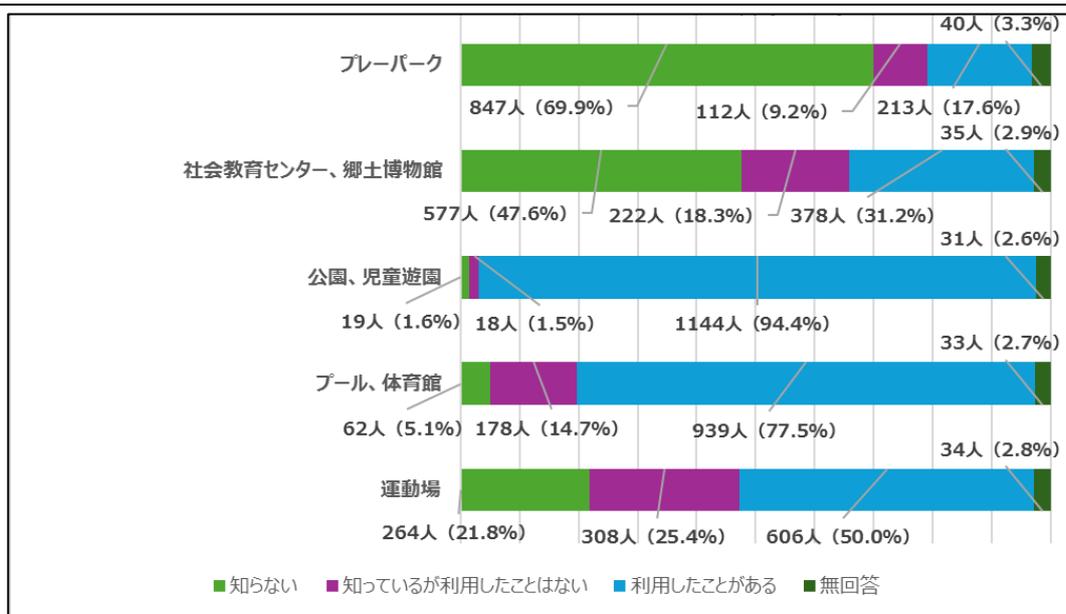
問8 どのような場所であれば、「ここに居たい」と感じる居場所や好きな場所になるとおもいますか。(○はいくつでも)



以下は、全員の方への質問です。

問9 杉並区には、下記のような施設や場所、事業があります。あなた(このアンケートの封筒の宛名のお子さん)は、これらの施設や居場所を「知っていますか」あるいは「利用したことはありますか」。(下表のあてはまる番号1つに○)





※問9で「2.知っているが利用したことはない」「3. 利用したことがある」と答えた施設・場所毎に伺います。

問 10 「知っている」あるいは、「利用したことがある」施設・場所について、「ここがもう少しこうなったらいいな」「ここを直してほしいな」と思うことがあれば、どのようなことでも結構ですので具体的に教えてください。

【主な回答（抜粋）】

児童館

- ✚ 建物を新しくしてほしい。
- ✚ トイレを新しくしてほしい。
- ✚ もっと広くしてほしい。
- ✚ もっとおもちゃを増やしてほしい。
- ✚ 誰でもいつでも遊べるようにしてほしい。（使える範囲（部屋）を時間や学年で区切らないでほしい。）
- ✚ 高学年や中学生も遊べるようにしてほしい。
- ✚ ゲーム機が使えるようにしてほしい。
- ✚ もっと体を動かして遊べるようにしてほしい。
- ✚ 静かな部屋がほしい。
- ✚ 日曜日もふつうに開館してほしい。

ゆう杉並

- ✚ 使える場所や物の、年齢制限を下げしてほしい。

子ども・子育てプラザ

- ✚ 小学生も遊べる部屋を増やしてほしい。
- ✚ 小学生でも、下の子（きょうだい）と一緒にいるときは、一緒に入って一緒に遊べるようになるといい。

学童クラブ

- ✚ おもちゃやマンガを増やしてほしい。
- ✚ おやつの種類を増やしてほしい。
- ✚ おやつがなくてもいい。宿題がやりづらい。
- ✚ もう少しスペースが広がってゆっくり過ごしたい子と、活発に遊ぶ子のスペースがあれば良い。
- ✚ パソコンが使えるといい。
- ✚ 外で遊べる時間を増やしてほしい。
- ✚ 宿題を好きな時にやれるようにしてほしい。
- ✚ 建物が古くて汚れているのできれいにしてほしい。

放課後等デイサービス

- ✚ もっと施設と利用できる日を増やしてほしい。
- ✚ 中学生が通えるように、数を増やしてほしい。

放課後等居場所事業、放課後子ども教室

- ✚ 本、マンガ、遊び道具を増やしてほしい。
- ✚ おやつを食べられるようにしてほしい。
- ✚ 外遊び、体育館遊びの時間を増やしてほしい。
- ✚ 先生を増やしてもっと一緒に遊べたらいいな。
- ✚ イベントを増やしてほしい。

コミュニティふらっと、地域区民センター、区民集会所

- ✚ 子どもが遊べるスペースを作ってほしい。暇つぶしが出来るようにしてほしい。
- ✚ 子ども向けのイベント、お祭りをもっとやってほしい。

- ✚ どこで遊んでいいのかわからない。何をしているのか教えてほしい。
- ✚ お年寄りに怒られるので、飲食店程度の音はOKにしてほしい。
- ✚ 無料スペースを充実してほしい。(イス増、自習室、飲食、貸出おもちゃ、雰囲気、トイレを新しく。)

#### 図書館

- ✚ トイレをきれいにしてほしい。
- ✚ 音楽が流れているようにしてほしい。静かすぎる。
- ✚ 近くにない。遠くて一人で行けない。
- ✚ 本棚を子ども目線で置いてほしい。
- ✚ もう少し自習ペースを増やして小学生も利用できるようにしてほしい。
- ✚ 学習スペースを大人や高校生に専用されているので、もっと使いやすいようにしてほしい。
- ✚ マンガ(人気のマンガ、ギャグマンガ、学習漫画)をもっとおいてほしい。
- ✚ ライトノベルや〇〇文庫など4~6年生が読めるものをたくさん置いてほしい。
- ✚ 幼児・赤ちゃんとスペースを分けて欲しい。(うるさい)
- ✚ 学習スペースでは友達と共同で作業できるようにしてほしい。
- ✚ 怖いおじさんなどいる。子どもが行きづらい。

#### プレーパーク

- ✚ プレーパークをもっと増やしてほしい。
- ✚ 常設プレーパークができるとうれしい。
- ✚ もっといろんなことをやりたい。(作ったり体験したり)
- ✚ イベントの案内が分かりづらいので、もっと発信してほしい。

#### 社会教育センター、郷土博物館

- ✚ もっとイベントを増やしてほしい。
- ✚ もっと展覧会をしてほしい。(昔あった妖怪の絵が楽しかった)
- ✚ もっと気軽に遊びに行ける場所にしてほしい。
- ✚ モノをさわらせて欲しい。
- ✚ 体験できるプログラムを増やしてほしい。
- ✚ 郷土資料館は杉並区の歴史について学べるけど、とっつきにくいのでもっと簡単な内容も増やした方がいいと思う。

#### 公園、児童遊園

- ✚ トイレをきれいにしてほしい。
- ✚ 新しい遊具を設置してほしい、遊具を充実してほしい。
- ✚ ボール遊びができるようにしてほしい。
- ✚ バasketゴールを設置してほしい。
- ✚ 野球の練習がしたい(キャッチボール、バットを振りたい)。
- ✚ 屋根のある休憩スペース(夏の日陰)がほしい。
- ✚ スケボーができるスペースがほしい。
- ✚ アスレチックなど、学年が上がっても遊べる遊具がほしい。
- ✚ 大人に怒られるのがいやだ。
- ✚ 街灯を増やす、防犯カメラをつける。

#### プール、体育館

- ✚ プールをもっと広くしてほしい。
- ✚ 浅いプールなど種類がほしい。
- ✚ 浮き輪や遊具を貸してほしい。(無料)
- ✚ 体育館を子どもに開放してほしい、自由に使わせてほしい。
- ✚ 子どもの利用は無料にしてほしい。
- ✚ 家の近くにほしい。

#### 運動場

- ✚ バスケ、サッカー、野球などが自由にできるところがほしい。
- ✚ 休日や放課後に開放してほしい。
- ✚ 自由に走り回れる場所がほしい。
- ✚ 数を増やしてほしい。
- ✚ 予約なしで使えるようにしてほしい。

問 11 今の杉並区にはないけれども、あなた(このアンケートの封筒の宛名のお子さん)が「杉並区にあるといいな」と思う場所を教えてください。

#### 【主な回答(抜粋)】

- ✚ 子どものカルチャーセンター(いろいろな習い事が随時開催され、子どもが安心して1人でも通える)
- ✚ アスレチックがある大きな公園
- ✚ スケートボードパーク、ボルダリングパーク
- ✚ 動物園、水族館

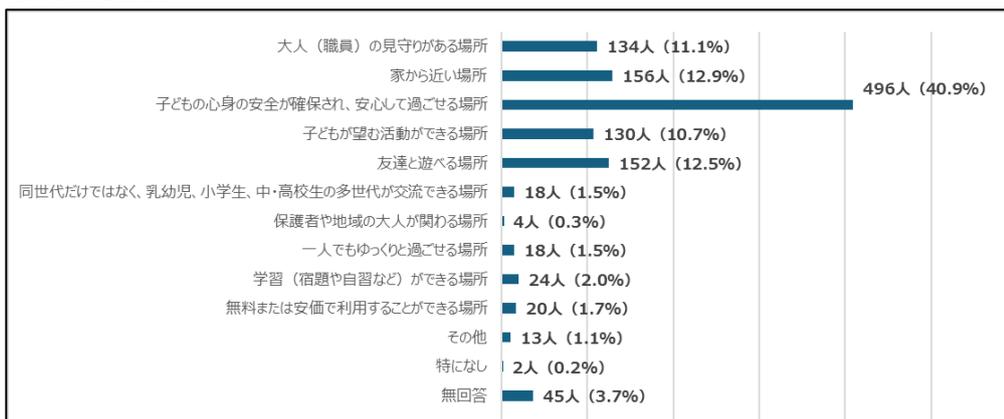
- ✚ マンガ図書館
- ✚ 博物館、科学館、美術館
- ✚ 遊園地
- ✚ ウォータースライダーや流れるプールがある大型プール
- ✚ アイススケート場
- ✚ サッカースタジアム、屋根付き野球場
- ✚ バasketコート
- ✚ 映画館、プラネタリウム
- ✚ お仕事体験ができる場所
- ✚ キャンプ場
- ✚ トランポリンパーク、室内アスレチック場、雨の日も使える室内公園
- ✚ 好きなゲームを好きなだけ利用できる場所
- ✚ みんなでゲームができる場所
- ✚ インクルーシブ公園
- ✚ 静かにするのが苦手な子どもも利用できる図書館
- ✚ 大型ショッピングモール
- ✚ プロ野球のホーム球場
- ✚ 区で運営する学習塾
- ✚ 小学高学年から中学生が過ごせる児童館大人版のような所
- ✚ 駄菓子屋（あるけどすごく少ない）

問 12 と問 13 は、保護者の方への質問です。

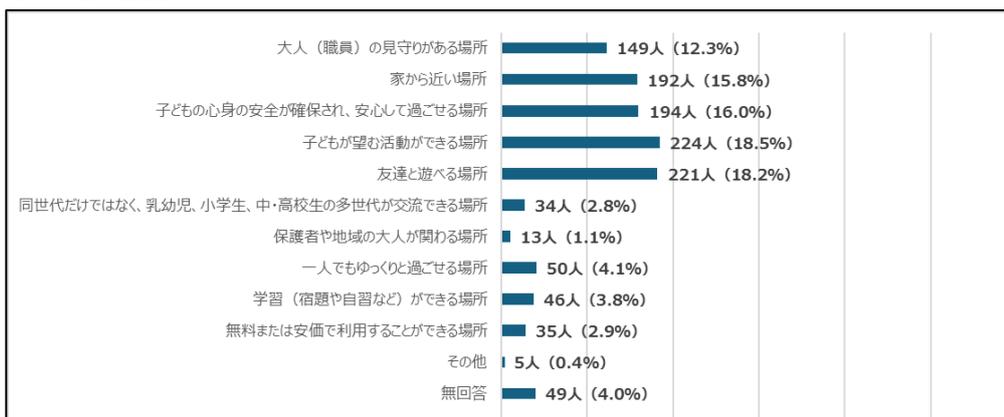
問 12 どのような場所がお子さんの居場所になるとお考えですか。

（上位 3 つまでを選択し、下記「回答欄」に回答をご記入ください。）

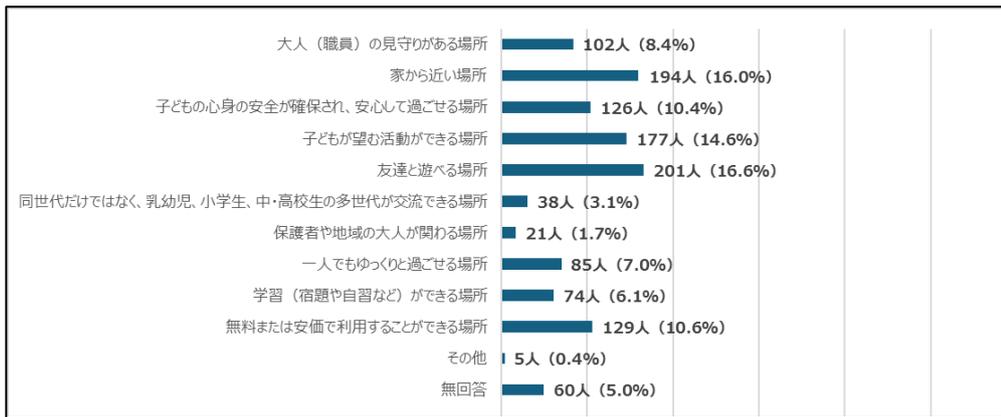
【第 1 位の回答】



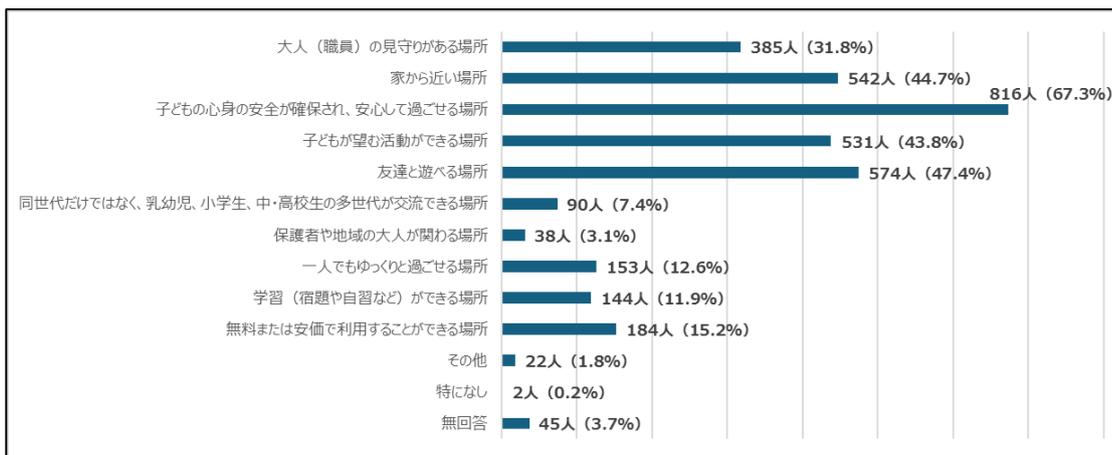
【第 2 位の回答】



【第3位の回答】



【第1位～第3位の合計】



問 13 区では、杉並区における子どもの居場所づくりの指針となる「(仮称) 杉並区子どもの居場所づくり基本方針」を策定することとしておりますが、「子どもの居場所づくり」に関してご意見がありましたらお聞かせください。

【主な回答（抜粋）】

- ✚ 放課後等居場所事業、放課後子ども教室など、各小学校併設にしてほしい。
- ✚ 校内で、放課後に遊べる制度を充実させてほしい。
- ✚ もっと子どもだけで楽しく、おとなの見守りが適度にあり、過ごせる場所があると良い。
- ✚ おとな（できれば女性）の見守りの目があり、子どもが安全に過ごせることが第一であると思う。そのうえで、一人でも、友達と一緒にでも落ち着いて過ごせる環境だと嬉しい。
- ✚ 学校も朝8時より早く登校NG、夏休み中の学童も8時～と、親の方が早く家を出るケースがあり、早朝の時間も居場所があると大変ありがたい。
- ✚ 子どもにとって家庭と学校（保育園、幼稚園）が最も重要で長い時間を過ごす居場所だと思うので、新たに施設を作るのではなく、この二つが子どもにとって居心地が良い場所になるような政策を進めてほしい。
- ✚ 大人の目があり、安心安全が確保できる場所がほしい。思い切り身体を動かせる場所が望ましい。
- ✚ 放課後等居場所事業をすべての小学校でやってほしい。
- ✚ 公園遊びは低学年だと、周りに迷惑をかけていないか、変質者等の被害に遭わないかなど心配があり、家遊びではゲームばかりになる、特定の家にばかり負担をかけてしまうなどがあるので、安心して子どもが遊べる居場所があると安心。
- ✚ 安心安全はもちろんですが、最近は公園でも色々制限が多いと思う。子どもの居場所づくりの一番は、おとなが、子どもの遊びに寛容になる事、そして、地域のおとなで見守って、子どもらしくのびのび出来るようにしてほしい。
- ✚ 学童クラブ利用者が多いので、3年生になるとほとんどの子が利用できなくなる現状を改善してほしい。まだ1人で留守番するには親としては不安なので、安全に過ごせる場所があるといい。できれば、放課後、学校内で学童クラブのように大人の目が届くような形で過ごせるといい。
- ✚ 子どもの居場所として、子どもが自分らしくいられる事が確保される事が大事です。そのためには携わる大人の志向・発言等で、子どもの考え方に影響する事を理解する必要があると思う。
- ✚ 居場所づくりは誰かが器を作るものではなく地域で作るもののようにも思うので、地域の保護者をボランティアや職員に迎えたりすることも必要かと思う。
- ✚ おやつを自由に持参してよくて、自由に過ごせる施設がもっと近くにあってほしい。
- ✚ 学校または隣接地に学校帰りや休日でも過ごせて、体を動かしたり、工作や読書など子どもがのびのび過ごせる場所がほしい。

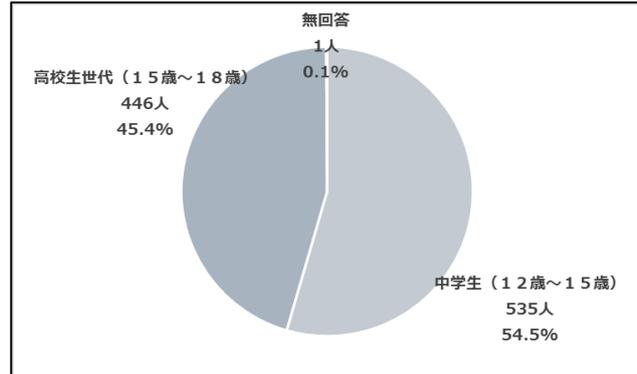
- ✚ 「居場所の選択肢がたくさんあるといいなあ」ということです。子どもの環境は親御さん等大人の状況で変わるので、学童に行けなくなっても別の場所があると子どもの頭に浮かぶような居場所がたくさんあると、子どもたちが安心して毎日を幸せに過ごせるのではないかと思います。
- ✚ 室内で、安全安心して、子どもが友達と一緒に、体を動かせる場所を多くしてもらいたい。
- ✚ 子ども同士で楽しく安全に遊べる場所をつくる為には、親が関わる事が大事だと思う。親と子どものコミュニケーションが希薄になると、子どもはストレスを抱え学校やそれ以外の場所でストレスを発散させる結果、いじめや不登校などの問題につながると思う。杉並区の作ろうとしている居場所があるから…と子どもを放置するのではなく、親も積極的に関わることで、本当の居場所になれば良いと思う。
- ✚ 小学校内では未就学の兄弟と一緒にの場所で遊べないが、児童館であれば同じ児童館内で過ごすことができるのも児童館の利点であると思う。子どもの居場所として児童館を中心とした方針が策定されることを望む。
- ✚ 3年生から学童クラブに入れたいと思うので、学童クラブを拡大してほしい。
- ✚ 低学年は近所でないと利用するのは難しい。
- ✚ 球技が思いっきりできる公園を増やしてほしい。今の公園は、ボールが使用禁止になっているところが多いが、ボールを使った遊びを思いっきりできない今の子どもたちはかわいそうだと思う。
- ✚ 友達と一緒に、もしくは一人で屋内で遊べる施設が増えてくれるとありがたい。
- ✚ 子どもが1人でも行きたいときに気軽に行ける場所。遠くだと大人がいないと行けない。
- ✚ 発達障害児や不登校児にもっと配慮したものにしてほしい。
- ✚ 小学校高学年になると急激に子どもの居場所がなくなる。塾か、運動か、ゲームしかないのが実情？子どもの居場所を作るのであれば、高学年以降のことも検討した方がいいのではないかな。
- ✚ 公園の使い方の規制を緩やかにしてほしい。柏の宮公園の管理棟などのような室内で大人の目が届く遊び場がもっと増えるとうい。
- ✚ 子どもが子どもらしく伸び伸びと過ごせる場所（禁止事項で縛られ過ぎない安全な所）。楽しく学べる場所（勉強をゲームしたりしながら学べる、好きなだけ汚れて良い遊び場など）。
- ✚ 「子どもの居場所」をわざわざ作らなくても、どこでも子どもが安心して過ごせることこそが本来必要なことだと思う。公園で遊んでいて「うるさい」と怒られた（どなられた）という話が子どもの学校でもありました。が、いきなり高圧的に出るおとなの存在が子どもの居場所をなくすと思う。
- ✚ 子どもの居場所を新たにつくるなら、すぐになくなったり変わったりしないところにしてほしい。
- ✚ お友達や大勢と一緒にいることが好きな子はどこであっても居場所になれることが多いのかなと感じます。なるべく一人で過ごすことが好きだったり、そういうことが少し苦手な子がいるかと思います。そういう子が我慢しないで居られる場所が少し難しいのかなと感じます。
- ✚ 小学校高学年になると、大人の目の届かないところで子ども同士で遊びたがるので、良いのか悪いのか分かりませんが、子どもに近い年齢のお兄さん、お姉さんのような人が一緒に遊んでくれるのが親にとっても、子どもにとっても1番理想的な場所かなと思う。
- ✚ 未就学児が遊べる場所（プラザ等）は増えているが、高学年の小学生や中学生が友達と室内で過ごせるような場所があるとよい。
- ✚ （ゆう杉並は、）中高生向けですが、小学生の上級生も過ごしやすいような場所だと助かる。往復の時間がかかって敬遠する友達もいるので、もう少し数が多いとありがたい。
- ✚ 「子どもの居場所」ができると悪用する大人（性犯罪を意図）も集まりかねないので、対策もあわせて講じて頂けるとありがたい。
- ✚ ボールはいけなく、大声はいけなくなど、子どもらしく自由に過ごせない場所が多い。
- ✚ おとなから見て「子どもにはこれが良いだろう」と決めるのではなく是非子どもの意見をよく聞きとり入れてほしい。
- ✚ 「子ども」をひとくくりに考えないでほしい。いま、気づかれずに取り残されている子どもが、やっぱり気づいてもらえず取り残されてしまうことのないように。気づいてもらえても、ただ混ぜただけの、なりゆきまかせの雑なインクルージョンにならないように。たくさんの選択肢を作り、おとなが責任をもって導いて選択できるような、指針を望む。
- ✚ 家庭や学校で上手にいない子どもなどにとっては第3の居場所があることは大事で、それは学童や児童館に限らず、どんな場所であってもいいし、多い方が、あらゆる子どもに対応できると思うので、増えてほしい。
- ✚ 知的障害のある中高生のための学童クラブを設置してほしい。
- ✚ 安心、安全であることは大切なことですが、規制やルールに縛ることなく、伸び伸びと子どもたちが過ごせることを望む。
- ✚ 子どもたちが自分で考える力を養える場が大切だと思う。
- ✚ 子どもが気軽に色々な事を経験できる機会があるといいなと思う。例えば、区民センターで太鼓教室とか、体育館でバレーボール教室等々。自分一人でも友達を誘って行っても良いような場所として。

中学生・高校生世代対象

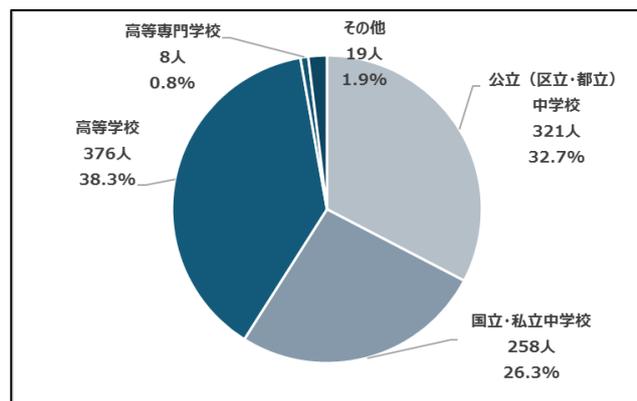
問1 あなた（このアンケートの封筒の宛名のお子さん）の住んでいる地域を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

阿佐谷北	阿佐谷南	天沼	井草	和泉	今川	
41人	19人	26人	30人	31人	22人	
梅里	永福	大宮	荻窪	上井草	上荻	
7人	17人	14人	58人	30人	21人	
上高井戸	久我山	高円寺北	高円寺南	清水	下井草	
29人	44人	15人	26人	10人	37人	
下高井戸	松庵	善福寺	高井戸西	高井戸東	成田西	
27人	28人	21人	18人	36人	18人	
成田東	西荻北	西荻南	浜田山	方南	堀ノ内	
28人	29人	24人	29人	15人	29人	
本天沼	松ノ木	南荻窪	宮前	桃井	和田	無回答
20人	10人	20人	35人	26人	40人	52人

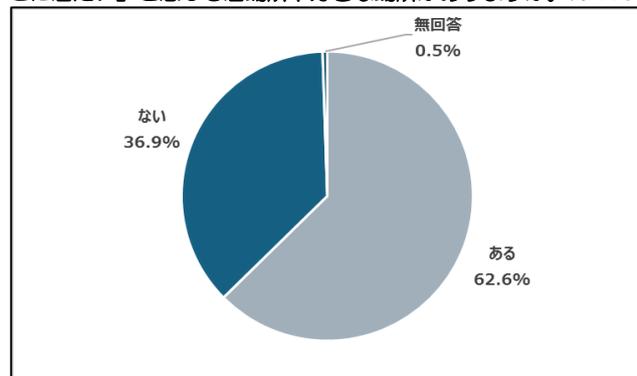
問2 あなた（このアンケートの封筒の宛名のお子さん）の年齢を教えてください。（あてはまる番号1つに○）



問3 あなた（このアンケートの封筒の宛名のお子さん）が通っている学校を教えてください。（あてはまる番号1つに○）

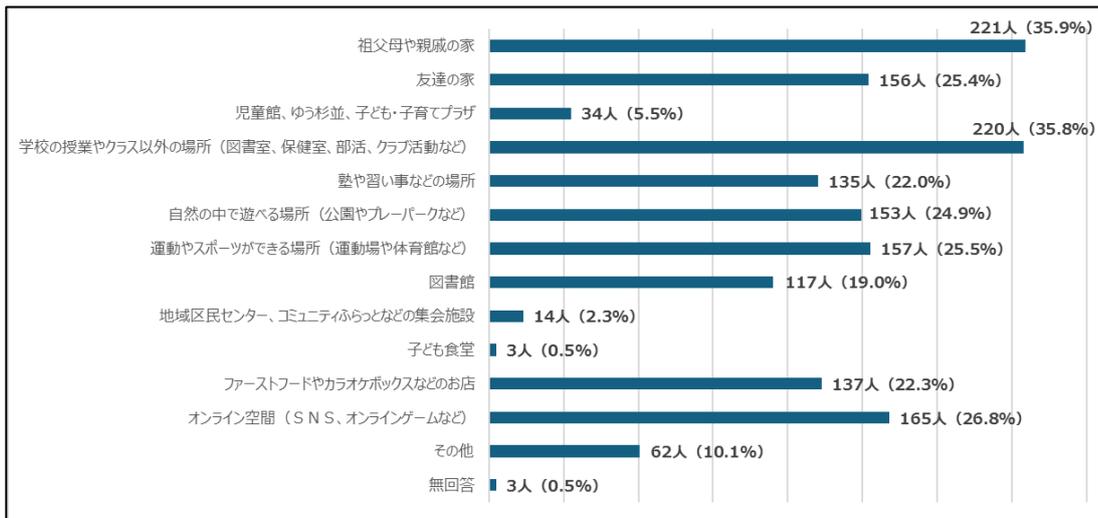


問4 あなた（このアンケートの封筒の宛名のお子さん）は、家（普段寝起きをしている場所）や学校（授業やクラス）以外に、「ここに居たい」と感じる居場所や好きな場所がありますか。（あてはまる番号1つに○）



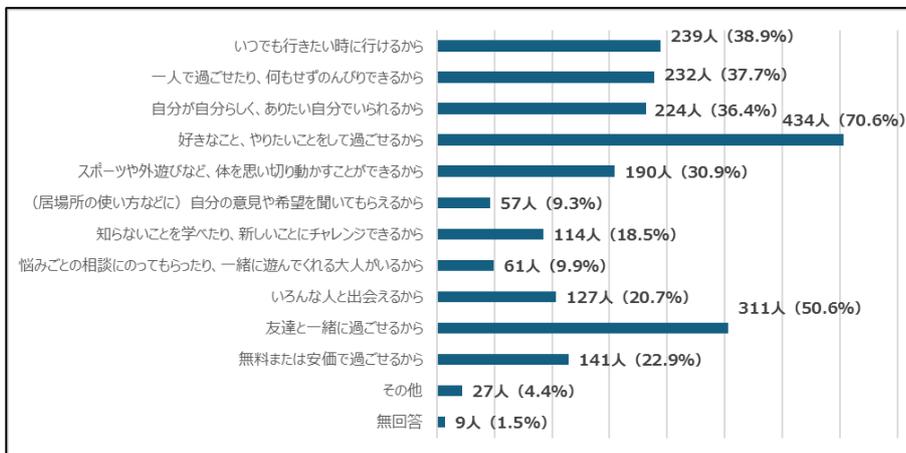
問4で「1. ある」と答えた方に伺います。

問5 そここはどのような場所ですか。(〇はいくつでも)



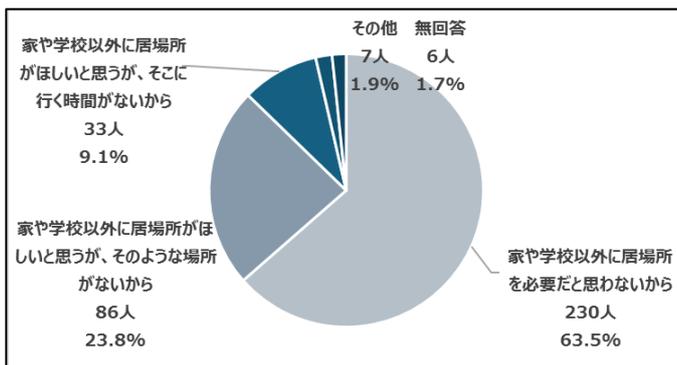
問4で「1. ある」と答えた方に伺います。

問6 なぜ問5でお答えいただいた場所が「ここに居たい」と感じる居場所や好きな場所だと思いますか。(〇はいくつでも)



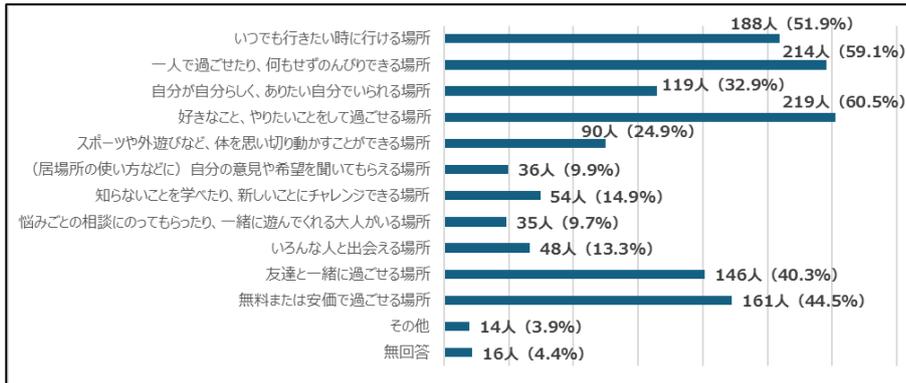
問4で「2. ない」と答えた方に伺います。

問7 「ここに居たい」と感じる居場所や好きな場所がないと答えた理由を教えてください。(あてはまる番号1つに〇)



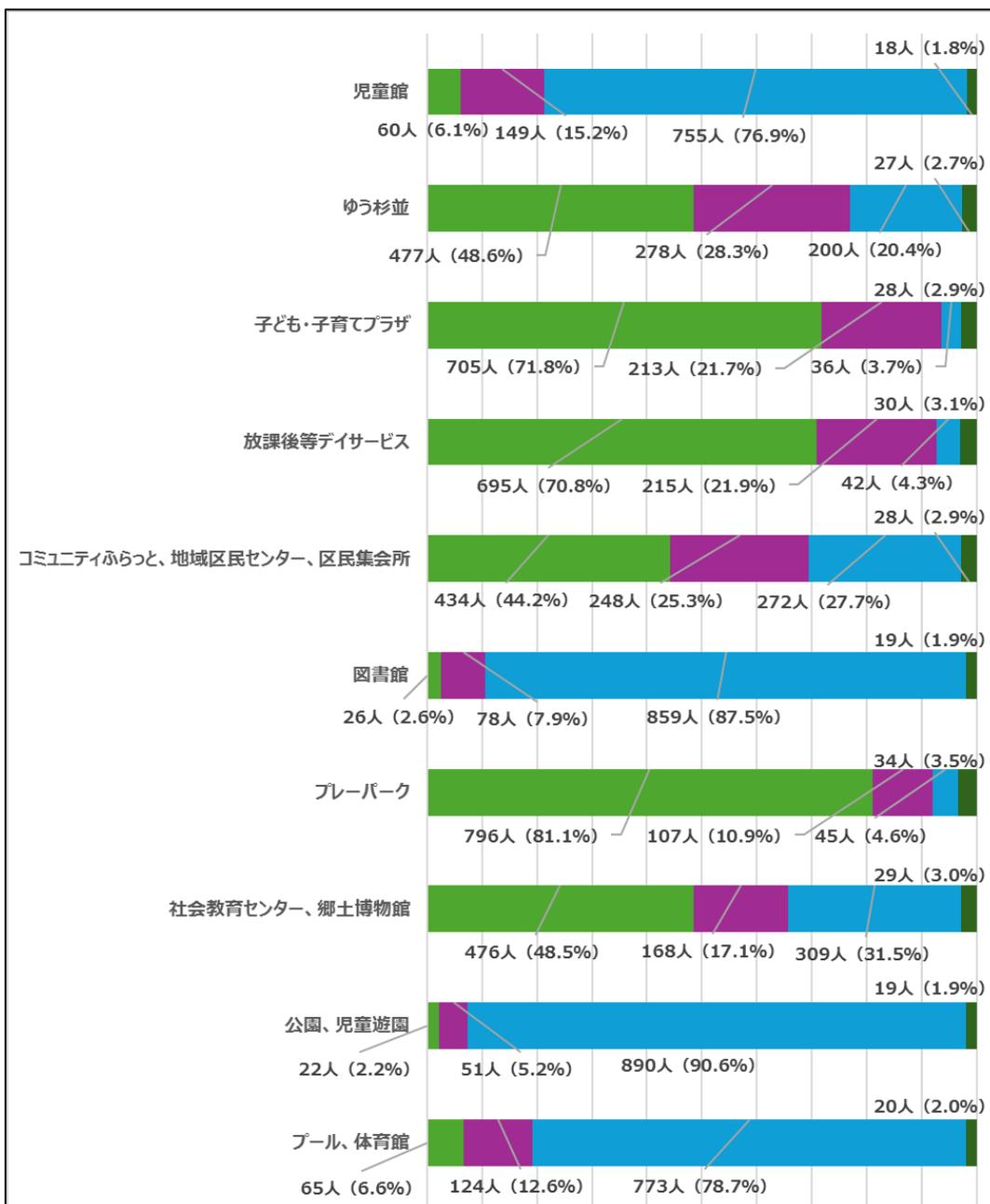
問4で「2. ない」と答えた方に伺います。

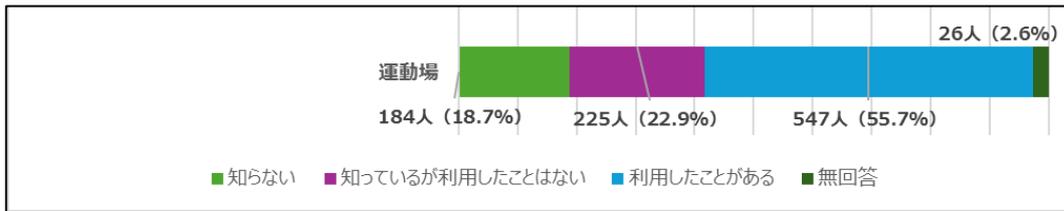
問8 どのような場所であれば、「ここに居たい」と感じる居場所や好きな場所になると思いますか。(〇はいくつでも)



以下は、全員の方への質問です。

問9 杉並区には、下記のような施設や場所、事業があります。あなたは、これらの施設や居場所を「知っていますか」あるいは「利用したことはありますか」。(あてはまる番号1つに〇)





※問9で「2.知っているが利用したことはない」「3. 利用したことがある」と答えた施設・場所毎に伺います。  
 問 10 「知っている」あるいは「利用したことがある」施設・場所について、「ここがもう少しこうなったらいいな」「ここを直してほしいな」と思うことがあれば、どのようなことでも結構ですので具体的に教えてください。

【主な回答（抜粋）】

児童館

- ✦ 建物を新しくしてほしい。
- ✦ トイレを新しくしてほしい。
- ✦ ちっちゃい子たちのやりたいことができるようにしてほしい。
- ✦ 中高生や小学校高学年も行きたくなるような、また、行きやすいような空間になるとよい。
- ✦ 遊ぶスペースが狭いので拡張してほしい。

ゆう杉並

- ✦ いまいちピンとこないのでのどのような活動を行っているか利用者目線での情報がほしい。
- ✦ 自分の家から遠くて気軽に行きづらい。
- ✦ 車イスの子には利用しづらい。区内にひとつしかないが家から遠いので、もっと家の近くにあってほしい。

子ども・子育てプラザ

- ✦ 中学生などが気軽に来られるスペースがほしい。（勉強する時など）
- ✦ 未就学児がメイン過ぎて小学生以上になるとほとんど使えないので、時間差で小学生以上ももう少し使えるようにしてほしい。

放課後等デイサービス

- ✦ より使いやすくしてほしい。
- ✦ この場所について知る機会がほしい。

コミュニティふらっと、地域区民センター、区民集会所

- ✦ 何をしているか、利用の仕方がわからない、しらない。
- ✦ 静かすぎて、入りづらい。大人の人に怒られる。大人と子どものいる場所を区別してほしい。
- ✦ 静かな学習スペースがほしい。（机、イス、個別なブース、Wifi、電源、土日祝も、小学生がうるさくない。）
- ✦ 子どもだけで簡単に利用ができるよう、気軽に部屋が使えるように（予約方法、低価格・無料）してほしい。
- ✦ 子どもも行ける場所にして（ボードゲームなどの遊具を置いて）ほしい。

図書館

- ✦ 学習室が足りない。（個別ブースも）予約制でもいい。
- ✦ 学習スペースは学生専用にしてほしい。
- ✦ イスを増やしてほしい。Wifi がほしい。
- ✦ 専門書を増やしてほしい。赤本を増やしてほしい。
- ✦ ライトノベルやまんがを増やしてほしい。
- ✦ 電子書籍を借りる機能がほしい。
- ✦ 話しながら勉強できるスペース、グループディスカスできるようなスペースがほしい。
- ✦ 日曜・祝日・夜遅くまで利用できるようにしてほしい。
- ✦ カフェの値段を下げてほしい。

プレーパーク

- ✦ プレーパークができるような広い公園がほしい。
- ✦ 羽根木のようなプレーパークが杉並区にもあるといい。

社会教育センター、郷土博物館

- ✦ 無料にしてほしい。
- ✦ もっと内容のPRをしてほしい。
- ✦ 週末にいろんなイベントがあると楽しそう。
- ✦ もっといろんな展示をしてほしい。
- ✦ 郷土資料をもう少し置いてほしい。郷土資料を貸し出してほしい。
- ✦ 郷土博物館は何度か利用したことがあり、特に企画展が面白かった。ただ、個人的に小学生以下と高齢者向けの施設のような雰囲気があったのでどんな年齢でも入りやすいようにしてほしい。

公園、児童遊園

- ✦ ボール遊びができるようにしてほしい。
- ✦ バasketゴールを設置してほしい。
- ✦ バレーボールやバドミントンができるようネットを設置してほしい。
- ✦ トイレをきれいにしてほしい。

- ✚ ベンチやテーブルを設置（増やして）ほしい。
- ✚ 屋根のある休憩スペース（夏の日陰）がほしい。
- ✚ カフェの併設、キッチンカーを誘致してほしい。
- ✚ スケボーができるスペースがほしい。
- ✚ アスレチックを設置してほしい。
- ✚ 視界をよくしてほしい。

#### プール、体育館

- ✚ プールを新しくしてほしい。
- ✚ ウォータースライダーがほしい。
- ✚ 自由開放をもっと多くしてほしい。
- ✚ 学生の優先枠がほしい。
- ✚ もっと自由にに使わせてほしい。（予約なしで使いたい）
- ✚ 屋内のスケートパークがほしい。
- ✚ 無料にしてほしい。
- ✚ 施設の数を増やしてほしい。（家の近くにあるといい）

#### 運動場

- ✚ バスケ、サッカー、野球、テニス、陸上競技が自由にできる場所がほしい。
- ✚ 開放日を増やしてほしい。
- ✚ 予約が取りにくい。

問 11 今の杉並区にはないけれども、あなたが「杉並区にあるといいな」と思う場所を教えてください。

#### 【主な回答（抜粋）】

- ✚ 大型ショッピングモール
- ✚ 映画館、アミューズメントパーク、テーマパーク
- ✚ 学生だけが利用できる図書館
- ✚ 誰でもいつでも使える無料の自習室
- ✚ バasketコート
- ✚ 流れるプールやウォータースライダーがあるプール
- ✚ アスレチック公園
- ✚ スケートボードパーク
- ✚ スポーツ全般ができる大型公園
- ✚ サッカー場
- ✚ 無料のバッティングセンター
- ✚ 様々なスポーツができるスタジアム
- ✚ ドッグラン
- ✚ 科学館
- ✚ 本屋（増やしてほしい）
- ✚ 夜間中学
- ✚ サッカーや野球をはじめとして色々なスポーツを学べる所
- ✚ 子ども数人で遊ぶ部屋が借りられる施設
- ✚ マンガがたくさん置いてある図書館



## 資料編3 子どもヒアリングの結果

[実施日] 令和6年(2024年)2月17日～3月26日

[実施方法] 目的や対象、年齢等の異なる居場所に、ファシリテーターとして区職員(児童館職員等)が赴き、当該居場所従事者の協力を得ながら、子どもたちと対面して意見聴取を行った。

[参加人数] 計18か所、幼児～高校生計266人

訪問先(ヒアリング実施施設等)	参加した子ども	
放課後子ども教室	小学生	26人
子ども食堂	乳幼児・小学生	7人
プレーパーク	小学生	22人
子ども・子育てプラザ	乳幼児・小学生	17人
さざんかステップアップ教室	中学生	6人
児童館	小学生	19人
放課後等居場所事業	小学生	15人
日本語教室	中学生	6人
放課後等デイサービス	小学生	4人
放課後等デイサービス	小学生・中学生	3人
学童クラブ	小学生	16人
児童青少年センター	中学生・高校生	8人
民間の居場所事業	乳幼児・小学生	17人
杉並区子どもの学習支援・居場所事業	小学生・中学生	5人
保育園	幼児(年長)	12人
桃井第二小学校(5年3組)	小学生	27人
高円寺小学校(5年1組)	小学生	29人
松溪中学校(2年B組)	中学生	27人

### [子どもの声(概要)]

- 家や学校以外で良く行く場所はどこですか  
 (乳幼児)  
 公園 子ども・子育てプラザ など
- (小学生)  
 公園 図書館 児童館 学童クラブ  
 放課後等居場所事業 塾、習い事 グランド  
 子ども食堂 ゲームセンター ファストフード店  
 友だちの家 リハビリ施設 祖父母の家  
 放課後子ども教室 放課後等デイサービス など
- (中学生・高校生世代)  
 公園 図書館 ゆう杉並 塾、習い事  
 ファストフード店 カラオケ など
- そこでどんなことをするのが好きですか、そこに行くのはなぜですか  
 (乳幼児)  
 遊べる おもちゃがある 友だちがいるから  
 友だちと遊べるから など

(小学生)

遊べる おもちゃがある 楽しいから  
居心地がいいから タダだから 勉強、本を読む  
友だちがいるから 友だちと遊べるから 運動できる  
自由にできる やりたいことができる ボードゲーム  
カードゲーム 動物がいる 食事ができる  
のんびりできる 年齢の近い友だちがいる  
支援してくれるおとながいる 人との関りがある など

(中学生・高校生世代)

遊べる おもちゃがある 楽しいから  
勉強、本を読む 友だちがいるから 友だちと遊べるから  
楽器、ピアノ 話を聞いてくれる人がいる  
相談できる人がいる ボードゲーム カードゲーム など

○ こんな場所があったらいいな

(乳幼児)

大きな遊具がある公園 など

(小学生)

バリアフリーのレストランやカフェ 車いすでも広々と使える所  
いつでも友だちがいっぱいいる場所 ゲームとインターネット動画が見られる場所  
土日でも友達と遊べる場所 お料理ができる場所  
家族も一緒に使える所 アスレチック  
大声を出せる場所、うるさくしても怒られない場所  
大人がいなくて友だちがたくさんいる遊べる場所 大人の入れない公園  
色々な車に乗れる場所 電車が見える公園 ゲーム専用の場所  
集中して本が読める場所 大きな遊具がある公園  
遊具がいっぱいある屋内の公園 ボール遊び専用の広いところ  
球技ができる公園 林や池がある場所 アートが作れる場所  
一日中本が読める場所 思いっきりスケボーができる場所  
自然観察のできる場所 公園に読書ができる場所  
子どもでも使える体育館 動物園 屋根のある公園  
食事できる所 ゆっくり休める所  
人がいてふれあったり声をかけてくれたりする場所 など

(中学生・高校生世代)

ない スポーツができる施設 運動ができる施設  
球技ができる公園 良い感じの自習専用の施設  
ゲームセンター 友だちと宿題をする場所 映画館  
遊園地 中高生が使える学校・家以外の自習室  
学校に行かなくても一人で勉強できる場所  
小川などの水辺があり植物を生かす公園 友だちができるスペース  
家でできないような趣味をじっくりとできる場所  
ゆう杉並のような児童館 裏山  
漫画がたくさんある場所 など

## 資料編4 子どもワークショップの開催概要

### 実施概要

令和6年(2024年)3月から7月にかけて実施した杉並区子どもワークショップ(シーズン2)では、「子どもの権利」の視点から「大切にしたい子どもの権利」や「子どもの居場所」を考えることをテーマに据え、子どもの権利を守るために必要な大人の役割や、どのような居場所づくりが必要であるかなどのお話し合いを計6回にわたり実施しました。

回	日時	内容
第1回	令和6年(2024年)3月24日 9:30~12:30	・子どもの権利について ・杉並区子どもワークショップ(シーズン1)発表リハーサルの見学・交流
第2回	令和6年(2024年)4月21日 9:30~12:30	・子どもの権利について ・子どもの居場所について -「居場所にいると〇〇だ」(居場所に関する思いや気持ち) -「私の居場所は〇〇だ」(居場所と感じている場所・時間)
第3回	令和6年(2024年)5月12日 9:30~12:30	・子どもの居場所について -「子どもの居場所じまん大会」(選択した居場所についてよいと感じていること) -「居場所どこにある?」~マップづくり~
第4回	令和6年(2024年)6月1日 14:00~17:00	・子どもの権利について
第5回	令和6年(2024年)7月14日 9:30~12:30	・子どもの居場所について -第3回で作成した子どもの居場所マップの振り返り -「杉並区子どもの居場所づくり基本方針」について
第6回	令和6年(2024年)7月28日 9:30~12:30	・発表の準備、リハーサル
発表	令和6年(2024年)8月4日 14:00~17:00	・子どもワークショップ(シーズン2)の取組内容の発表

### 子どもの居場所づくりに関して子どもから出た意見

#### (第2回)

○第2回子どもワークショップでは、子ども自身が「居場所」と感じているところはどこか、「居場所」に対して感じている気持ちや思いについて、意見聴取しました。

#### 【子どもから出た主な意見】

(居場所にいると〇〇だ)					
安心する	楽しい	落ち着く	リラックスできる	自由	つまらない
頑張れる	自分らしくいられる	疲れる	しあわせ	楽	あきる
眠くなる	安全	ひま	笑顔になれる		
(私の居場所は〇〇だ)					
家	学校	図書館・図書室	部活	推し・推しがいる場所	
友達	友達と話す時間	友達のとおり	友達の家		
児童館	学童クラブ	公園	布団・ベッド・寝ている時		
サッカーをしている時	好きなことをしている時	ご飯を食べている時			
音楽を聴いている時	家族といる時	絵を描いている時			

#### (第3回)

○第3回子どもワークショップでは、「子どもの居場所じまん大会」「居場所どこにある?~マップづくり~」を行いました。

○「子どもの居場所じまん大会」は、子どもたち自身がどこを自慢するか選択し、その居場所はどのような場所でどこが自慢できるのかを考え発表するもので、他の班の発表を聞くことで、自身が利用したことのない施設がどのようなところかを知り、「子どもの居場所マップづくり」に繋げること

を目的に行いました。

- 「子どもの居場所マップ」づくりは、様々な子どもの居場所となりえている施設がどこにあるのか、自分の家の近くにはどのような居場所があるのか、などの気づきや、今ある居場所がこうなるともつといい、こんな居場所があった方がいいという提案（第5回でも実施）に繋がりました。

【子どもから出た主な意見】

(居場所じまん大会)

<児童館>

無料で遊べる 子どもが集まる にぎやか  
遊具、漫画・ボードゲームがある スポーツやゲームができる 学習ができる  
ちがう学校や学年の子と仲良くなれる イベントがある ピアノが弾ける  
工作ができる ゆう杉並では、本格的なスタジオでバンドの練習ができる

<公園>

自由に遊べる 自然が豊か 遊具がある ベンチ・トイレがある  
友達と遊べる 運動ができる 地域の人々と仲良くなれる  
誰でも利用しやすい のんびりできる

<図書館>

本がたくさんある 静かで心が落ち着く 無料で利用できる  
バリアフリー 雨の日も楽しめる 自習できる  
自由に座って色々なジャンルの本が読める

(子どもの居場所マップづくり) ※第5回で出た意見も記載

- ・ボール遊びができる公園をもっと増やしてほしい
- ・夏でも公園で遊べるように日かげや屋根のあるスペースを設けたり、ミストを設置するなどの暑さ対策をしてほしい
- ・児童館は低学年向けと高学年向けで分けた方がいい
- ・児童館や学童クラブは、学校から大きな道路をはさんでいないところに作ってほしい
- ・児童館と学童が一緒だと人が多くなるから、別のところにつくってほしい
- ・ゆう杉並のような中・高校生が遊べる場所をもっと作ってほしい
- ・学校の近くに図書館を作ってほしい
- ・期間限定でもよいので、図書館の自習の場所を増やしてほしい
- ・子ども食堂のことを知らなかったので、このような場所があることを周知した方がいい
- ・子ども食堂に恒常的に食料が寄付される仕組みが必要ではないか
- ・放課後等居場所事業を実施している学校としていない学校があるのは不公平感があるので、すべての学校で実施した方がいい
- ・校庭開放の日程を決めずに毎日やってほしい
- ・プレーパークをもっとやってほしい
- ・地域によって、公園や施設の数に偏りがあるので、偏りをなくしてほしい

(第5回)

- 第5回子どもワークショップでは、「居場所どこにある?～マップづくり～」の振り返りを行ったあと、「杉並区子どもの居場所づくり基本方針」について、区から説明を行いました。その中で、区が考える今後の子どもの居場所づくりの取組の方向性について、「いいね!」と思うか「意見を言いたい!」と思うか考えるワークを行いました。

【子どもから出た主な意見】

○児童館

<小学校の中に居場所を作り、児童館は無くしていくことにしていましたが、今ある児童館は残していくこと>

(「いいね!」と思った子どもの意見)

- ・移動するときの危険がなくなるのでよい
- ・児童館をなくすのではなく、残そうとしているから
- ・学校には行けなくても児童館だったら行ける子もいるかも
- ・児童館はいまでも人が多いから、のこすだけじゃなくて増やしてほしい
- ・今までの児童館が残されるのはいいことだし、居場所がつくられるのもいいと思う

(「意見を言いたい!」と思った子どもの意見)

- ・古くなったから無くしていくとしていたのに、なぜ残すのか

- すべての小学校に居場所をつくる→児童館はなくてもよいのではないか
- 児童館を残すのは良いが、施設が古くなっているところもあるので改修工事をしたり規模を大きくしてほしい
- もう無くなってしまったところもあるから不公平では？新しくつくってほしい
- 児童館を残すのはいいと思うけれど、今までになくしたのも戻してほしい！

**<子どもが行ける範囲（徒歩 15 分程度）に児童館が無い地域では、児童館を新たに作る事ができないか検討していく>**

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- もしつけないなら（あるいは別件として）24 時間つながる電話相談先がほしい
- 学童に入っていない人でも気軽にいけるようにしてほしい
- 実際に今の小学校の数と児童館の数がどのくらいで児童館が近くにある人は不満がないか、あるいは別の公園などで満足しているのかを確認してほしい。大人の価値観を押しつけないほうがよい
- いつでも自分の居場所（児童館）があったほうがいいから。

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- 徒歩5分～10分までがいい
- 児童館を建てるにはお金がたくさんかかるので、自転車で15分ほどの範囲までに1つの児童館にして自転車の貸し出しなどをしたほうがお金の節約になるし、他にまわせるお金が増える。
- みんなが使いやすいところにつくってほしい

**<不登校や障害など、困難を抱える子どもも利用しやすい児童館にしていく>**

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- バリアフリー化をすすめてほしい
- good！でも、それを実行したら本当に不登校の人が来るのか？といえばそうでもないと思う。また、障害のある子たちと一緒にすると、先生がその子たちにつきっきりになったり、周りの子が気にするため、自由にできないのではないのか。
- 一緒に入ることも可としてその子の判断で付き添いありかを一緒に考えてあげる
- だれでも公平に楽しく遊んだりできるようにしたいからいいと思う
- 困難を抱える子どももいけるようになったら家以外にも居場所ができていいと思う

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- 人それぞれ行きたくない理由はちがうから
- 自分だけで学習するだけでなく、教えてくれる先生がいてほしい。また、場合によっては「登校」と同じように対応してほしい
- 具体的にどういうことをするのか
- 一人で過ごしていても浮かないように一人用の空間も欲しい
- 障害がある人や不登校の人の意見もきいてつくってほしい

**<今ある児童館のいくつかを、中・高校生向けの児童館にしていく>**

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- 中学・高校の近く 中学生は行動範囲が広いので、まばらでもいいかも
- 住宅街に多くしてほしい
- 駅などの近くに5個くらいつくればいいと思う
- 交通が便利な場所
- 中学生向けの児童館とふつうの児童館と同じくらいの数がいいと思う

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- 高校生は児童館を利用する？利用者があまりに少数なら他の事にお金や人を使ってほしい
- 時間別に小・中学生をわけるほうがいいのではないか
- 児童館のない場所に1～2か所つくってほしい
- 今ある児童館をかえるよりも、増やしたほうがいいと思う
- 中・高校生だけでなく小学生も遊べるようにしてほしい
- 中学・高校生の人たちなら児童館でなく図書館のような場所がいいと思う

**<中・高校生向けの児童館では、閉館時間を遅くしたり、楽器練習や自習ができる部屋をつくらりすることを考えていますが、こういった施設にするかは、今後、中・高校生の意見を聴きながら一緒に考えていく>**

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- 困ったことや悩みを相談できる人がいてほしい

- ・部活の練習ができるのでありがたい。
- ・自習室は児童館と一緒にすると遊んだり、集中力が切れたりしやすい。自習室は図書館に増やしてほしい。
- ・ダンスの練習もできたほうがよい！
- ・目的別の部屋があった方がよい
- ・閉館時間を遅くすると中高生が行きやすい！
- ・中高生と話してきめるのはいいと思う
- （「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）
- ・やりたいこと、帰りたい時間はあくまでも人によってちがう
- ・楽器は児童館にあるの？予約は必要？
- ・話せるスペースと勉強スペースをわけて勉強スペースは超静かな環境を用意してほしい
- ・児童館なのだから小学生以下も行けるようにしてほしい

## ○小学校の中の居場所

### <すべての区立小学校で、放課後等居場所事業を行う>

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・いまは放課後等居場所事業を実施している学校としていない学校があり、不平等だから、ぜひすべての小学校につくってほしい
- ・遊び道具が少ないから後から来た人が遊べなくなるから増やしてほしい
- ・登録をしないと利用できないことや無料であることなど、もう少し周知したほうがいい。校庭と体育館を開放するだけでよいのでは？

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・プールも開放してほしい
- ・中学生が遊べる場所はないのか
- ・児童館だけでもよいと思う

### <放課後等居場所事業で、希望する子どもはおやつを食べられるように考えていく>

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・アレルギーの配慮は必要とは思う
- ・おかしを食べられるようになったら居場所がもっと楽しくなると思う

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・ルールづくりが必要（食べる場所・時間など）

### <日曜日や祝日に校庭で遊べるように、校庭の開放を行う>

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・ボール遊びのできる場所がふえるのでいいと思う
- ・学校の校庭は広いから公園の代わりになる

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・ちがう日もやったほうがいい
- ・ルールが学校によって違ったりする。またルールが周知されない場合がある
- ・中高生の場合、校庭は部活が使っている→中高生も小学校の校庭を時間帯によっては使えるようにすべき

### <学童クラブは、行き帰りの安全を考えて区立小学校の中に作っていく>

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・学校がとおい人は行き帰りが大変なのでは？
- ・夏は暑くないし冬は寒くないからいいと思う

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・学校の中につくっちゃったら「ザ・ベンキョウ」というようなふんいきになってリラックスできない
- ・学校の中にあるより児童館の中にあっただほうが思いっきりあそべる気がする

## ○子ども・子育てプラザ

### <子ども・子育てプラザのプレイホールを小学生が使える時間を増やしていく>

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・どのくらい時間が増えるのか
- ・赤ちゃんとふれあう時間を増やしてくれるならOK！

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・中高生も使えるようにしてほしい
- ・近くに小さい子がいたりするとおもいきり遊べない
- ・危ない！乳幼児が安心して過ごせない。乳幼児の権利がなくなるのでは？

#### ○図書館

##### <自習することもできる調べものコーナーのスペースを増やしていく>

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・空きを確認できるシステムを導入してくれるともっとよい！
- ・本のスペースは少なくしないでほしい
- ・勉強する場所がふえるからいいと思う

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・調べものをしたい人とただ自習したい人が取り合わない工夫がほしい
- ・ただの自習スペースがほしい。調べものと一緒にじゃない方がいいかも

##### <調べものなどのための本を充実していくことを検討していく>

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・本が増えて悪いことはない！（ほかの本もふやしてほしい）
- ・子ども向けの本とタブレットや PC などのインターネットも整備してほしい

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・インターネットで調べられるようにしてほしい
- ・古いデータに基づいた本などは、定期的に新しいものに変えてほしい

#### ○集会施設（コミュニティふらっと・地域区民センター・区民集会所）

##### <一部の集会施設で、空いている部屋を子どもに無料開放する取組をお試しで実施していく>

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・試してみるのはいいと思う。追加で幼い子と小学生と中学という風に日で分けてほしい
- ・空きを確認できるシステムの導入を！
- ・勉強できるようにしてほしい
- ・予約制にしてほしい
- ・無料開放がうれしい！

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・空き情報が分かるようにしてほしい
- ・空き状況が分からないので日にちを決めてほしい

##### <令和 7 年（2025 年）3 月に開設する予定のコミュニティふらっと高円寺南では、中・高校生世代が優先的にラウンジの一部を使用できる時間帯を設けたり、予約せずに無料で多目的室や楽器練習室を使用できる曜日・時間を設ける>

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・中・高校生の時間帯を設けてくれるのはいいと思う
- ・時間じゃなくて部屋にしたほうがいい。
- ・オシャレできれいだと行きやすい
- ・私は楽器をさわることが好きなので、自分らしく！という面でいいと思います

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・高円寺以外にもつくってほしい
- ・使用可能な曜日・時間はどれくらい？それをホームページで確認できるようにしてほしい
- ・曜日があまり固定されない方がいい
- ・小学生も利用できるようにしたい（場所をわければいいのか？）

#### ○体育施設（体育館・運動場・プール）

##### <体育館の「子どもらんどう広場」（1 回 100 円で子どもが予約なしで自由に利用できるもの）の時間を増やしていく>

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・それは、親子での利用も 100 円？大人は別料金？
- ・体育館の中でも区切りを付けてほしい
- ・無料がいい。

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・無料にしてほしい
- ・利用できる曜日・時間・回数を増やしてほしい

- ・行く時に子どもがお金を持っていくことに不安を感じる
- ・小学生がはらえる金がくにくにしてください

**<体育館にある会議室を、子どもの自習スペースとして開放する日を設けていく>**

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・勉強の場がふえるのはいいと思います
- ・友達と勉強したいときにつかえるから
- ・日曜や土曜とかがいいと思う
- ・もうたくさん自習スペースがあるからほかに使った方がいいと思う。でもいいと思う

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・体育館との位置関係の工夫→防音など
- ・急に会議が入って使えない！を防止してほしい→定期的に確実に開放してほしい
- ・体育館は集中できない
- ・体育館以外の区の施設もそうしてほしい

**○公園**

**<杉並第八小学校の跡地に、中学生以下が優先的に利用できる、ボール遊びが可能な屋根付きの球戯場を作る>**

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・もう少し他にも増えるといい
- ・雨でも使えるといいと思う
- ・外であそびたいけどあついから屋根つきはいいと思う

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・もっといろんなところにつくったほうがいい
- ・高校生も使えるようにしたい

**<新しく公園をつくるときや、今ある公園を改修したりするときには、子どもや地域の人の意見を聞きながら、球戯ができるスペースをつくることのできないか検討していく>**

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・ボールで遊べるところがふえるのはいいと思う
- ・意見をきくことはいいと思う

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・プールなどの水あそびできるとこもふやしてほしい
- ・上（天井）にネットあるとバスケの練習に影響あり
- ・利用者や住民の意見を「平等に」聞いてほしい
- ・ボール遊びができるところを増やしてほしいが、ふつうの公園も残してほしい

**<公園の利用ルールを7月から見直し、球戯場以外の広場でも一人で行うボール遊びを可能としたり、夏季の花火利用を可能とした。今後も公園利用のルールの見直しに当たっては、子どもから大人まで、みんなの意見を聞きながら行っていく>**

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・球戯場以外の広場でも、一人ではなくみんなで使ってもよいのでは？

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・ボールもいいけど遊具もふやして
- ・二人で行うボール遊びはだめ？文章がわかりにくいかも
- ・周辺住民にも配慮したルールの見直しが必要

**<プレーパークを毎月実施する公園を増やす>**

（「いいね！」と思った子どもの意見）

- ・いついっても楽しめるから
- ・たぶんプレーパークをしている人が少ないからおしえてほしい
- ・もっと宣伝してもいいと思う

（「意見を言いたい！」と思った子どもの意見）

- ・プレーパークはみんな知っているものなのか。

## 資料編5 居場所実施者アンケートの結果

[実施日] 令和5年(2023年)12月13日~12月25日

[実施方法] 子ども対象の居場所(区立施設・事業及び民間団体等が実施する施設・事業)  
へ依頼文を送付し、インターネット(ロゴフォーム)により回答

### [回答のあった居場所]

子ども専用の区立施設・事業	※施設・事業ごとに1の回答
児童館、児童青少年センター(ゆう杉並)、子ども・子育てプラザ、放課後等居場所事業、学童クラブ、一時保育(子育てサポートセンター)、一時預かり事業(子ども・子育てプラザ)、一時預かり事業(ひととき保育)、杉並区子どもの学習支援・居場所事業、子どもショートステイ事業、さざんかステップアップ教室(適応指導教室)、子ども日本語教室、マルチ・スポーツクラブ、学校部活動、土曜日学校、放課後子ども教室、遊びと憩いの場、子どもプレーパーク事業	
民間団体等が実施する子どもを対象としている施設・事業	※〇数字は回答のあった居場所数
学童クラブ(民間)②、放課後等デイサービス事業所④、一時預かり事業(ひととき保育)①、つどいの広場②、子ども食堂④、きずなサロン⑦、プレーパーク②	

### [回答から(抜粋)]

運営されている居場所(事業)以外で、杉並区に必要なだと考える居場所はありますか。
<input type="radio"/> 自由に使える体育館 <input type="radio"/> 様々な運営主体が実施する居場所があり、生徒が複数の選択肢から活動を選べるのが大切 <input type="radio"/> のびのびと放課後に過ごせるように多様な居場所があればよい <input type="radio"/> 高学年が過ごせる場所(ボール遊びができる公園など)が必要 <input type="radio"/> 学童クラブの待機児童増加含め、居場所の確保 <input type="radio"/> 高齢者や児童(障害があってもなくても)が放課後過ごせる場所 <input type="radio"/> 長時間の預かりをしてくれる場所 <input type="radio"/> 小学校を卒業した後の放課後の居場所 <input type="radio"/> 学童クラブ型の放課後等デイサービス <input type="radio"/> 子ども食堂 <input type="radio"/> 学校にいけない子どもたちが、安心して集える場所 <input type="radio"/> 児童館が終わった後、両親がかえってくるまでの居場所 <input type="radio"/> 公園をもっとみんなにとって居心地の良い居場所として活用できるようリニューアル <input type="radio"/> 不登校の子ども、大人数が苦手な子ども(HSC等の特性がある子ども)、発達性読み書き障害のある子どもが、多様な学びや体験を、無料で受けられる居場所
区が行う今後の「子どもの居場所づくり」に関してご意見がありましたらお聞かせください。
<input type="radio"/> 増え続ける共働きの保護者のために、子どもの育成を考えつつ手厚いサービスをしていきた

いと思います。施設費や人件費も高騰しつつあり、民間学童への補助金などを出して頂けると助かります。

- 小学校内での学童クラブ運営について、場所の確保が難しく、学校外に設置する民設の学童クラブに対して補助金を出して、小学生の居場所確保（学童クラブ）をしている自治体が増えていると実感しています。杉並区でもそのような制度のご検討をいただくと大変ありがたいと考えております。
- （放課後等デイサービスは）子どものためにも、保護者のためにも、長時間の預かりは絶対に必要。
- 学校や学童クラブ以外に子どもの居場所を確保してあげてほしい。
- 家・学校・学童クラブ以外の居場所は必要だと思う。
- 年齢で分ける居場所も必要だが、赤ちゃんから高校生まで分けることなく過ごせる居場所があると近い未来に親になる事への想像が出来たり子育てへの興味関心が持てるのでは。
- 現在子ども・子育てプラザのような広い場所で多くの親たちが集まり交流していると思うが、元気なママたちが集まるグループや大人数での交流が苦手な方もいるので、そういうママたちが一人でお子さんと遊びに来て寂しくなく、他の方とつなげるスタッフがいる場所というのも必要だと思う。
- 卒園児の保護者から、当保育園の法人に対して「子どもの居場所」を作ってほしいとの要望を直接受けた。地域の子育て世帯の様々な悩みがあると感じる。核家族化して、親の責任が重くなり気軽に相談することもできない中、子どもたちは益々生きづらくなっているのではないかと心配する。「ゆう杉並」のような施設が身近にあるといい。
- 区内に小学生や中学生が自由に遊べる居場所がないので、区として合併した学校敷地や公園での遊びや、室内で遊ぶことのできる施設の確保をしてほしい。
- こども食堂を子どもの居場所としてちゃんと取り組んで欲しい。
- 貧困が見えにくくなっています。本当に必要な世帯に支援を届けるためには行政との連携が必要です。
- 子どもの意見を聞くことはもちろん大切ですが、特に年齢の小さい子どもは意見表明が難しいです。子どもの意見だけでなく、ママ、パパたちの声を聞くことはもちろん、子育て中ではない人の意見も聞いた方が良いと思います。公園や保育園、小学校に「うるさい」と苦情を入れる人たちの声も聞かないと、子どもにとって優しい街づくりには近づかないのではないかと思います。
- 優等生だけでなく、少数派の子どもたちの声も広く集めて、進めていただきたいと思います。

## 資料編6 子どもの居場所づくりに関する地域意見交換会の開催概要

**【実施概要】**

児童館の再編整備の対象となった施設のうち以下の地域において、参加者を公募しワークショップ形式による意見交換会を開催しました。児童館再編の取組、取組の検証及び基本方針策定に向けた取組について区から説明した後、グループに分かれて意見交換を実施しました。

**【対象地域】**

対象地域	再編の時期
① 阿佐谷南児童館（杉並第七小学校の周辺地域）	令和6年度 (2024年度)
② 旧東原児童館（杉並第九小学校の周辺地域）	令和2年度 (2020年度)
③ 旧西荻北児童館・旧善福寺児童館（桃井第三小学校、井荻小学校の周辺地域）	令和4年度 (2022年度)
④ 旧下高井戸児童館（高井戸第三小学校の周辺地域）	令和5年度 (2023年度)

**【実施日】** 令和6年（2024年）3月16日～3月21日

**【テーマ】**

- 児童館再編の取組について地域の視点から感じたこと(良いと思う点、課題とを感じる点など)
- 今後どのような子どもの居場所づくりが必要と考えるか

**【参加者の声（概要）】**

① 阿佐谷南児童館（杉並第七小学校の周辺地域）

日時：令和6年（2024年）3月16日（土）14時～16時 会場：杉並区役所会議室

参加者：区民8名

<p><b>【児童館再編の取組について地域の視点から感じたこと】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 異年齢で育つことにより得られるものがあるのに、現在、年齢による分断が起こってしまっていると感じている。</li> <li>・ 同じ学校の友達だけではなく、異なる学校、異学年の子と交流できる場所を残して欲しかった。</li> <li>・ 子ども・子育てプラザを利用する時、部屋ごとに年齢が決められていて、ルールが厳しく、自由に遊びにくい。</li> <li>・ 児童館では、スキルのある職員がいてくれたので、ルールが厳しくなくても、気持ちよく遊ぶことが出来た。</li> <li>・ 児童館では障害のある子や外国籍の子ども達とも交流が出来て良かった。</li> <li>・ 児童館はいつも大人がいる。対応してくれる大人がいることは大きい。</li> <li>・ 児童館では、自分たちでルールを決めて遊んでいる。それが出来なくなるのが残念。</li> <li>・ 学校の先生とは別の職員が放課後等居場所事業を行うため、多少は切り替えることが出来ると思う。</li> </ul>
<p><b>【今後どのような子どもの居場所が必要と考えるか】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>居場所について</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 室内版の公園のような居場所（予約なし、フリー利用）</li> <li>・ 横割りではなく、縦割りの居場所、それぞれ幼少期から大人まで</li> <li>・ 雨天時に子どもが伸び伸び遊べる広い場所</li> <li>・ 貧困世帯に限られない子ども食堂</li> <li>・ 子どもが体調を崩しても、預かってもらえる場（病児保育）</li> <li>・ 小中高生だけでなく、大学生、高齢者など様々な人が参画する場</li> <li>・ 自分のペースで学べるフリースクールのな場所</li> <li>・ 拠点方式ではなく、生活圏内の色々な地域で空き家となっている場所を使った小さな居場所を設ける</li> <li>・ 0～18歳まで集まれる場（他の学校、地域、私立、障害のある子、乳児・幼児、ボランティアの高校生・大学生）</li> <li>・ サロンのような場（自由に出たり入ったり、待ち合わせしたり、じっくり遊んだり）</li> <li>・ 学校内児童館</li> <li>・ 公園の中にカフェがあるといい</li> <li>・ 体力を発散できる</li> <li>・ 校庭開放</li> <li>・ 雨天の日は体育館を利用料金のみで自由に開放して欲しい</li> </ul> </li> <li>○ <b>子どもの居場所に必要な要素や条件について</b></li> </ul>

- ・ 0～18 歳向けに対応できる職員
- ・ 子どもの気持ちを理解できる大人＝職員がいること
- ・ 小さいころから親も子も知っている場
- ・ 大きな声を自由に出せること
- ・ 子どもが選べること（学校内、学校外かなど）
- ・ 自由度（自由に出入り、自由な交友関係、自分たちを尊重してくれる、自由に身体を動かせる）
- ・ 子どもや親が生活圏の中で行けること
- ・ 多様性（異年齢、障害、他地域）
- ・ 大人の管理下ではなく、子どもが主体的に自分たちでルールを決めて使える場（空き家活用など）
- ・ 年齢、世代を超えて自由に集える場所（近所の知り合いの所に行くように気楽に）
- ・ 地域の人々の力を借りて行う（やりたいと言っている人たちはたくさんいるので、マッチングが大切）
- ・ インクルーシブであること（発達障害、言語など）
- ・ 安全であること（感染症、虐待）
- ・ 杉並の良さを残す
- ・ 他の学校の子どもの交流
- ・ ある程度の裁量（ゲーム、お菓子を持ち込めるなど）
- ・ 子ども自身が決めることのできる場所
- ・ 冷暖房があるところ

② 旧東原児童館（杉並第九小学校の周辺地域）

日時：令和6年（2024年）3月19日（火）18時～20時 会場：阿佐谷地域区民センター

参加者：区民14名

【児童館再編の取組について地域の視点から感じたこと】

- ・ 放課後等居場所事業は、私立に通う子どもや、保健室登校している子どもは利用しにくい。
- ・ 児童館から放課後等居場所事業となり、運営スタッフが変わって、安全重視でルールが厳しくなったと感じる。
- ・ 校庭開放が利用できたときは、土日にきょうだいで利用できるのがありがたかった。
- ・ 児童館は障害をもった子どもにも使いやすかった。
- ・ 放課後等居場所事業は、高学年になればなるほど利用しなくなる。
- ・ 乳幼児の保護者の中で、大人と話がしたい方にとって、子ども・子育てプラザはいいところ。
- ・ 学童が学校内に移転することで、児童館内学童への移動の不安は解消された。
- ・ 学校内に学童クラブが移転する際の説明では、子どもたちのスペースは広くなると言われていたが、実際には校庭や体育館の利用は制限があり、使用できていない。
- ・ 学校の先生や親以外の大人がいる場所、異年齢の交流ができる場所、アクティブでない子や児童館に来られない子のための場所など、色々な居場所を選択できることが必要。
- ・ 児童館では自由に工作できたが、放課後等居場所事業では、全てがキット化されており、子どもの自由な発想が生まれる工夫がない。
- ・ 児童館には、子ども対応の専門家が配置されているが、放課後等居場所事業の職員にその専門性があるとは思えない。
- ・ 児童館にはゲームをもって、お菓子をもって、自転車で遊びに行くことができ、出入りも自由だったが、放課後等居場所事業ではそうではない。
- ・ 児童館、校庭開放がなくなり、子どもたちがボールで遊べる場が全くなくなってしまった。
- ・ 学校内に学童クラブができ、安全・安心という点ではよかった。

【今後どのような子どもの居場所が必要と考えるか】

- 居場所について
  - ・ 中高生向けに楽器が使える、ダンスができる場所又は専用の時間帯
  - ・ 思いっきりボール遊びができる場所
  - ・ 児童館、校庭開放を復活して欲しい
  - ・ フリーWiFi
  - ・ 自転車で集まってみんなでゲームができる居場所
  - ・ おやつをみんなと分けて食べられる居場所
  - ・ ゴロゴロできる場所
  - ・ 宿泊できる場所
  - ・ 工作、料理、火おこしができる場所
  - ・ バasketゴールがある場所
  - ・ 大規模学童クラブの解消
  - ・ おしゃべり可能な読書空間
  - ・ 駄菓子や軽食をとれる店
  - ・ 学習できる場所
  - ・ 野外料理できる場所
- 子どもの居場所に必要な要素や条件について
  - ・ 地域間で格差がないこと
  - ・ 地域の活動は人員確保が難しいので、区職員による人的支援が必要
  - ・ 地域の活動への補助金などの金銭的支援
  - ・ 利用にお金がかからないこと
  - ・ 子どもが選んで自由に出入りできること
  - ・ 新しい体験ができること（剣玉、ヨーヨー、将棋、百人一首、長縄など）

- ・ 子どもの意見、要望が通ること
- ・ いい距離感に大人の目があること
- ・ 子どもの話し相手になれる大人、青年がいること
- ・ 管理的な大人がいないこと
- ・ 予約不要で、ふらっと立ち寄れること
- ・ 継続的に関わってくれる、信頼できる大人がいること
- ・ 学童クラブの子どもとそうでない子どもと一緒に遊べること
- ・ 異年齢で遊べること
- ・ 子どもたちが主役になれること
- ・ 学校に行きたくない、行けない子どもたちが行きやすいこと
- ・ 親が子育てなどを相談できる職員がいること
- ・ 子どもを中心に、保護者や地域の人が自然と支え合えること
- ・ 子ども同士の遊びをつなぐ大人がいること
- ・ 雨の日も暑い日も過ごせること
- ・ 兄弟姉妹と一緒に遊びにいけること
- ・ 徒歩圏内でいけること
- ・ 0～18歳が集えること

③ 旧善福寺・旧西荻北児童館（桃井第三小学校、井荻小学校の周辺地域）

日時：令和6年（2024年）3月20日（祝）14時～16時 会場：西荻地域区民センター

参加者：区民12名

**【児童館再編の取組について地域の視点から感じたこと】**

- ・ 児童館では細かなルールが無く、特有の居心地の良さがあったが、子ども・子育てプラザになって小学生と乳幼児のエリア分けがはっきりしたことで、上の子（小学生）と下の子（乳幼児）と一緒に過ごすことが難しくなるなど、使いづらさを感じる。
- ・ 中・高校生の居場所がなくなっていると感じる。コロナ禍を経て、家の中で活動を完結させてしまう子が多く、家から出なくなっている。
- ・ 児童館が学童の子で溢れており、一般来館の子から児童館が楽しくないとの声を聞く。
- ・ 児童館には世代を超えた縦のつながりがあったが、今は失われてしまっている。
- ・ 小学校低学年にとって、学校内学童クラブと放課後等居場所事業はよいが、高学年の求めているものとは異なる。
- ・ 乳幼児の行動範囲を考えると子ども・子育てプラザは遠い。
- ・ 児童館では地域の大人から、将棋、竹馬、百人一首を教わる機会があったが、委託になってからはなくなってしまった。
- ・ 不登校の子どもは、放課後等居場所事業を利用できない。
- ・ 平日夕方の子ども・子育てプラザの乳幼児利用はごくわずかなので、ホールは小学生が利用できるようにしてほしい。
- ・ 学童クラブは部屋が狭く園庭も使えないので、週に数回、短時間でもよいので、子ども・子育てプラザに連れて行って遊ばせてほしい。
- ・ 小学生が子ども・子育てプラザを利用すると、職員体制が足りないとの声があったが、そこは地域の方がボランティアでフォローすることができる。
- ・ 子ども・子育てプラザで乳幼児が自由に使えるのは良いが、年齢が輪切りになってしまった。
- ・ 児童館には年齢の違う方々が集える良さがあった。
- ・ 子ども・子育てプラザは乳幼児親子にとってはとても良い施設。

**【今後どのような子どもの居場所が必要と考えるか】**

- **居場所について**
  - ・ ポールを使える公園
  - ・ 子どもが走り回れる広さのある公園
  - ・ 児童館（学童の子と違う子が一緒に遊べる）
  - ・ 空き家の活用
  - ・ 様々な体験ができる場所（農業体験、土いじり）
  - ・ 色々な年代、人たちが声をかけあえる場所
  - ・ 大学、高校、幼稚園の活用
  - ・ 常設プレーパーク
  - ・ 校庭開放の復活
  - ・ ゆっくり本を読める部屋がある
  - ・ 他の人の動きが見える場所（あこがれを持てる、見通しを持てる）
  - ・ 子ども・子育てプラザの平日夕方のタイムシェア
  - ・ 学童クラブは定員50人ぐらいが、こどもも安心して過ごせる
  - ・ 遊具のある公園
  - ・ 子ども食堂
  - ・ 大人が笑って、楽しく過ごしている所
- **子どもの居場所に必要な要素や条件について**
  - ・ 地域の方が活動する場所が確保されていること
  - ・ プレーパークの予算のサポート
  - ・ 中高生と年齢に近い大学生のいること
  - ・ 午前中、乳幼児が親子でくつろげること
  - ・ 自然と触れ合えること

- ・ おやつ持参でいつでも行けること
- ・ 自転車でいつでも行けること
- ・ 地域差がないこと
- ・ 子どものクリエイティブさを奪わないこと
- ・ 職員との適切な距離感が取れていること
- ・ セキュリティが確保されていること
- ・ 子どもと子どもをつなげる職員がいること（縦のつながりなど）
- ・ 小学生の徒歩圏内でいける場所にあること
- ・ 異年齢交流できる、0～18歳の誰でもがいられること
- ・ 小さくてもたくさんの選択肢があること
- ・ 子どもが一人でいける場所にあること
- ・ ふらっと行っても、何も言われないこと
- ・ 音や大きな声を出しても注意されないこと
- ・ ルールが多すぎないこと
- ・ わくわくする、こどもが行きたいと思えること
- ・ 保護者同士がつながりあえること
- ・ 昔遊びを伝えてくれる大人がいること

④ 旧下高井戸児童館（高井戸第三小学校の周辺地域）

日時：令和6年（2024年）3月21日（木）18時～20時 会場：下高井戸区民集会所

参加者：区民7名

【児童館再編の取組について地域の視点から感じたこと】

- ・ 時代の流れの中で、区が行ってきた再編整備は仕方のない政策であったと思う。
- ・ 学童クラブや放課後等居場所事業が学校内に入ったのは良かった。移動がないのは良いこと。
- ・ 児童館で発散できるかと考えると、手狭なため学校の校庭や体育館が使えるのは非常に良い。
- ・ 児童館は乳幼児親子にとって、午前中は良いが午後は使い辛い状況だった。
- ・ 子ども・子育てプラザとなり、一日中乳幼児親子が居られる場となったのは大きいこと。
- ・ 今の子どもは時間がタイトなため、施設を乳幼児親子が使える方が良い。
- ・ 保健室登校の子どもや給食だけ食べにくる子どもなど、学校に行きにくい子どもにとっては利用しにくくなったのではないかと。
- ・ 児童館では多世代交流もできていたし、学校にいけない子の居場所にもなっていた。
- ・ 子ども・子育てプラザになったことによって、小・中・高校生の居場所がなくなってしまった。
- ・ 中高生をどこで受け入れていくかが課題。
- ・ 区の政策は再編ありきで、反対の意見などは聞いてもらえない状況だった。

【今後どのような子どもの居場所が必要と考えるか】

○ 居場所について

- ・ 既にある施設（区民センターや集会所など）に中高生が集まれる場所を作るとよい
- ・ 既にある施設（児童館やプラザなど）で学校に行きにくい子どもの場所が作れるとよい
- ・ 公園や運動場などボールを使って遊べる場所を増やす
- ・ 中高生の学習の場
- ・ 遅い時間まで開いている場所
- ・ 子ども食堂
- ・ ボール遊び、花火ができる公園
- ・ スケートパークの設置
- ・ 低所得でも学べる場所
- ・ 朝、登校前の居場所
- ・ 温かい朝食をみんなで食べられる場
- ・ 笑いや楽しい話ができる相手が見つかる場所
- ・ 学校に馴染めない子の居場所
- ・ 大人がいて、ふらっと立ち寄れる場所
- ・ 子どもが人とかかわり方を学べる場
- ・ 学習についていけない子どもに丁寧に勉強を教えてくれるところ
- ・ 24時間いつでも子どもが逃げ込める場所

○ 子どもの居場所に必要な要素や条件について

- ・ 温かい言葉をかける大人がいる
- ・ お金がかからないこと
- ・ ふらっと行っても受け入れてくれる
- ・ 他の人の目が気にならない
- ・ ありのままの自分を受け入れてくれる
- ・ 見守ってくれる大人の目がある
- ・ 専門家(遊び方、習いごと)がいる
- ・ 干渉され過ぎない
- ・ 未就学児を持つ母親へのケア
- ・ 地域に密着したクラブ活動
- ・ WiFiがある
- ・ 歩いて通える
- ・ ナイターがある
- ・ 多様性を認めること

- ・ 暑さ、寒さをしのげる、安心できること
- ・ 水分が取れる場所
- ・ 話を聞いてくれる人がいること
- ・ 声をかけてくれる地域の大人がいること